

【令和6年度 須賀川東部地域包括支援センター事業報告】

1. 地域包括支援センター職員数

保健師等	1
社会福祉士	2
主任介護支援専門員	1
合 計	4

2. 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

給付管理件数

	R6年度		R5年度	
	合計	月平均	合計	月平均
包括	982	81.8	1013	84.4
委託	59	4.9	107	8.9
合 計	1041	86.8	1120	93.3

3. 相談実績

相談方法

	R6年度		R5年度	
	合計	月平均	合計	月平均
電話	613	51.1	514	42.8
来所	71	5.9	53	4.4
訪問	914	76.2	709	59.00
その他	16	1.3	5	0.4
合 計	1,614	134.5	1,281	106.6

4. 通いの場支援

5. ぽんぽこカフェ(認知症カフェ)

(団体)

R6年度	R5年度
12	10

(開催回数)

R6年度	R5年度
9	8

5. 具体的な内容

- ・「地域に開かれた地域包括」を目指し、昨年度と同様にコミュニティセンターと連携し、各地域の集会所で出前講座を行った。また、コミュニティセンター企画の地域住民向けイベントに包括職員が参加し地域住民との交流を深めた。
- ・東部包括主催の認知症カフェ「ぼんぼこカフェ」を4月～12月まで月1回開催し、認知症普及啓発や認知症予防ために、住民同士が気軽に交流できる場を提供した。今年度初の試みで、住民主体による文化祭を開催し、約100名の方の来客があった。また、例年、冬季期間はお休みになるが、出張カフェを9地区にて開催し、認知症についての講話や相談会を行った。
- ・インスタやぼんぼこ通信による回覧にて情報発信を行い、インスタは週1回以上投稿し、フォロワー数600名を超えた。
- ・今年度初の試みで市内の9つの児童クラブ館にて認知症キッズサポーター養成講座を開催し、370名の小学生キッズサポーターが誕生した。
- ・うつみね診療所と連携し、住民向けの健康増進のための講演会を開催し50名以上の住民が参加した。
- ・社会福祉協議会の介護予防ボランティア事業と連携し、東部包括独自の傾聴ボランティア事業を立ち上げた。消費者被害を未然に防いだケースもあり成果を出している。また、昨年度と同様に児童クラブ館からの依頼で介護予防ボランティアと協働で多世代交流イベントを開催した。
- ・包括ミニジムを一般開放し、1日平均5～6名の来客があった。水・金曜日は団体利用、月・火・木曜日は個人利用で、ウルトラ長寿体操やフィットネスバイクでの自主トレ、モルック、お茶飲みなどを行っている。メンバー同士で芋煮会なども開催し、地域活動の拠点となっている。

5月 ぽんぽこカフェ（モルック）



♡ 42 1 2

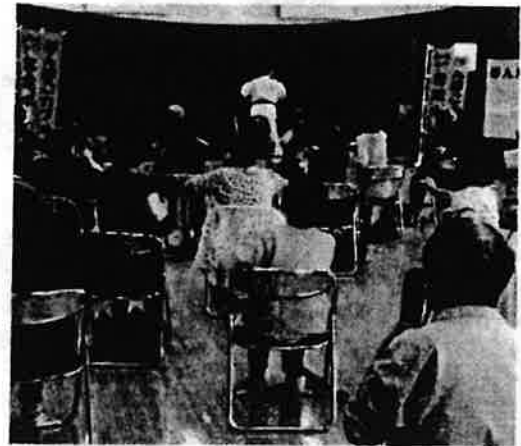
👍👍 いいね！: saku__null_but_rich、他
sukagawa_toubuhoukatsu 令和6年5月21日(火)

東部包括主催認知症カフェ（ぽんぽこカフェ）では、脳トレスポーツ ペットボトルモルックを開催しました。

28名の参加で、初めて認知症カフェに参加してくださる方もいました。

6月 ぽんぽこカフェ（健康空手）

講師:門間道場 山名氏



♡ 67 1 2

👍👍 いいね！: katsuhito.f、他
sukagawa_toubuhoukatsu 令和6年6月18日 東部包括が主催する認知症カフェ「ぽんぽこカフェ」を開催しました 🐶

今回は住民の方から熱烈的なアンコールを受けまして、昨年11月に開催し大好評だった「健康カラテ」です！

6月 グランドゴルフ大会に参加



♡ 39 1 2

👍👍 いいね！: ogurokajuen、他
sukagawa_toubuhoukatsu 令和6年6月17日(月) 大東コミュニティーセンター主催のグラウンドゴルフ大会に参加してきました 🐶

会場は福島空港公園「緑のスポーツエリア」、昨日の大雨が後のような晴れ、最高のコンディションでした。

6月、8月、10月介護予防ボランティア

デイ慰問



♡ 39 1 2

👍👍 いいね！: ogurokajuen、他
sukagawa_toubuhoukatsu 6月21日(金) さわやか会です 🐶

今日は、市内のデイサービスにボランティアに行ってきました🐶

7月 健康講座

講師:うつみね診療所 三浦氏



♡ 48 💬 📌

👏👏 いいね! : daikichikun.oohigashi、他
sukagawa_toubuhoukatsu 今日は大東コ
ミュニティーセンターで、社会福祉法人うつみね
福祉会 うつみね診療所 三浦純一先生を
お招きし「日頃の健康管理について」というテ
ーマで講話をしていただきました👏
今回も58名というたくさんの方に参加してい
ただきました!

小塩江7地区出前講座

(6月~7月)



♡ 50 💬 📌

👏👏 いいね! : ogurokajuen、他
sukagawa_toubuhoukatsu 小塩江コミュ
ニティーセンター主催
『いきいき学級』出前講座
第7段
R6年7月3日
須賀川市東山地区に訪問しました。

八幡屋にて出前講座



♡ 29 💬 📌

👏👏 いいね! : daikichikun.oohigashi、他
sukagawa_toubuhoukatsu 7月10日(水)JA
夢みなみ須賀川東支店さんからご依頼いただき
まして、運動教室をしました。
約30分の棒体操のレクチャーをしましたが、
皆さんのパワーが凄すぎて、逆に私が元気をい
ただきました...

認知症キッズサポーター養成講座

(7~8月 児童クラブ7館実施)



♡ 57 💬 📌

👏👏 いいね! : ogurokajuen、他
sukagawa_toubuhoukatsu 令和6年8月8日
(木) 柏城児童クラブ館にて、認知症キッズサポ
ーター養成講座を開催しました👏

今回開催した児童クラブ中、最大の116人の子
供たちが、包括おじさんたちの認知症の授業を
最後まで真剣に聞いてくれました! ありがとう
ございます👏

8月 サマーショートボランティア受け入れ



♡ 67



いいね! : daikichikun.oohigashi、他
sukagawa_toubuhoukatsu 令和6年8月6日
(火) 須賀川大東地域体育館にて、8月のぼんぼ
こカフェを開催しました

9月 認知症サポーター養成講座



♡ 64



いいね! : katsuhito.f、他
sukagawa_toubuhoukatsu R6.9.17 東部包括
が主催する認知症カフェ「ぼんぼこカフェ」を
開催しました

今回は認知症サポーター養成講座を開催しまし
た。認知症サポーターとは、認知症に対する
正しい知識を学び、地域に暮らす認知症の人や
そのご家族に対してできる範囲で手助けをする
人の事です。

10月 ぼんぼカフェ(地域リハ講座)

講師：春日リハビリテーション病院理学療法士の平野氏



♡ 65



いいね! : ogurokajuen、他
sukagawa_toubuhoukatsu 10月のぼんぼ
こカフェは、春日リハビリテーション病院理学
療法士の平野先生をお招きして、地域リハビリ
教室を開催しました

あぶくま時報に東部地区の活動が掲載



♡ 62



いいね! : ogurokajuen、他
sukagawa_toubuhoukatsu 地元須賀川の新聞社「あぶくま時報」さんが、取材に来てくれ
て、須賀川東部地区の活動を記事にしてくれま
した

11月 介護予防ボランティアさんと児童クラブ
親子交流会に参加



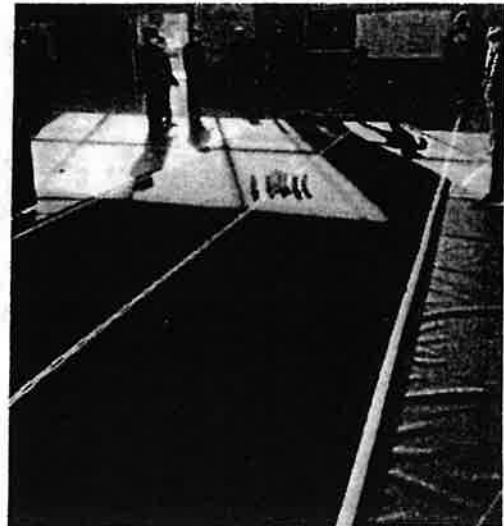
インサイトを見る

♡ 82



👤 いいね! : ogurokajuen, 他
sukagawa_toubuhokatsu 投稿が少し遅く
なってしまいましたが、令和6年11月9日
(土) 介護予防ボランティアさんと一緒に、柏城
児童クラブにて行われたスポーツ交流会のお
手伝いに行ってきました 🙌

大東コミュセン主催モルック大会に参加



インサイトを見る

♡ 50



👤 いいね! : daikichikun.oohigashi, 他
sukagawa_toubuhokatsu 11月24日(日)大
東地区スポーツフェスティバル モルック大会
に東部包括全職員でぼんぼこチームとして参加
してきました 🙌

下は小学2年生から上は90歳まで総勢64名が

12月 ぼんぼこカフェ文化祭



インサイトを見る

♡ 74



👤 いいね! : ogurokajuen, 他
sukagawa_toubuhokatsu 令和6年12月17
日(火)今日は待ちに待ったぼんぼこカフェの日
です 🙌
地域の通いの場に通われている方が中心とな
り、企画会議から看板作成などの準備、会場設
営など3ヶ月も前からみんなで一生懸命準備し
てきました

1～3月 9地区にて出張カフェ開催



インサイトを見る

♡ 70



👤 いいね! : katsuhito.f, 他
sukagawa_toubuhokatsu 令和7年1月15日
(水)上江持地区通いの場にて、出張認知症カ
フェを開催しました 🙌
コーヒーメーカーを持参し、クッキーと淹れた
てのコーヒーを飲みながら、ざっくばらんに認
知症について語り合いました 🙌

令和6年度 はっぴいチャイルド事業報告

令和6年4月より障害者福祉サービスの報酬改定が施行され、変更点が多くありました。

支援内容について健康・生活/運動・感覚/認知・行動/言語・コミュニケーション/人間関係・社会性という5領域全てに対応することが求められました。また支援プログラムを県に届出することが義務化、ホームページなどで広く公表するなど行政から求められることが多岐にわたり昨今の児童発達支援、放課後等デイの増加に伴い届出など煩雑化を感じています。

支援内容の充実、支援の質の向上を求める一方で全職員のスキルアップまでは行き届かなかったことが反省点だと感じています。

なお、今年度に事業の更新申請を行い令和7年4月から令和13年まで(5年) 事業継続となります。

1 支援内容の充実・利用状況

- ・当事業所で送迎サービスを開始して一年が経過しました。共働きの保護者の方も安心して療育に通わせることができています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	送迎利用10名 計423回
34	37	35	32	13	44	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
44	42	38	37	36	31	

- ・スヌーズレンルーム完成

光、音、感触など様々な感覚刺激を感じるお部屋を設置しました。リラックスして楽しむ姿がたくさん見られるようになりました。

- ・個別支援計画の中間評価

個別支援計画の中間評価を職員で話し合い、計画の修正など丁寧に取り組みます。

- ・お買い物学習

徒歩で近隣のスーパーへお買い物。事前学習で交通ルールや買い物のルールを学び、セルフレジなどの操作を経験しました。

- ・医療的ケア児の療育を受け入れ、てんかんの学習やストーマ（人工肛門）の排泄処理を職員全員で学び、いつでも快適に過ごせるようにしています。

令和6年度利用人数 児童発達支援 利用状況 1日定員5名

月	4	5	6	7	8	9	10
営業日	17	17	16	18	13	15	18
利用者	6	6	6	6	6	6	6
延べ人数	50	37	42	52	41	44	46
1日平均	3名	2名	3名	3名	3名	3名	3名

月	11	12	1	2	3	合計
営業日	15	16	15	14	16	190
利用者	6	6	6	7	8	
延べ人数	46	38	40	44	63	543
1日平均	3名	2名	3名	3名	4名	3名

放課後等ディサービス 利用状況 1日定員5名

月	4	5	6	7	8	9	10
営業日	21	21	20	22	17	19	22
利用者	23	23	23	23	23	23	23
延べ人数	147	151	143	152	125	140	155
1日平均	7名	7名	7名	7名	7名	7名	7名

月	11	12	1	2	3	合計
営業日	20	20	19	18	20	239
利用者	23	22	22	22	22	
延べ人数	141	136	133	118	147	1688
1日平均	7名	7名	7名	6.5名	7名	7名

※当事業所は、午前には児童発達支援、午後に放課後等ディサービスの事業を行う多機能型の指定を受けています。

多機能型は2つのサービス併せて定員10名受け入れられ、内訳は事業所内で調整可能となっています。

放課後等ディ利用者状況

支援学校 5名

支援クラス 17名

普通クラス1名 計23名

※当事業所の放課後等ディサービスご利用は中学3年生までなので今年度は3名退所

2 関係機関との連携

- ・担当者会議(17回) モニタリング会議(6回) 各学校やこども園などで実施
- ・自立支援協議会 事業所部会(3回) こども部会(3回)
- ・事業所見学参加 ルーチェ/ベストキットたんぼぼ/わくわく子ども広場 結
- ・事業所ガイダンス参加(作品提供)

3 保護者への支援

- ・おしゃべり会 ペアレントプログラム研修 全6回 参加6名
6月14日/6月25日/7月9日/8月27日/9月10日/9月24日実施
お子さんの行動の理解の仕方を学び、具体的に褒めるコツ、ポイントを学ぶ
- ・おしゃべり会 個別避難計画を立てる
災害に備え有事の際に家族の避難を考える 参加4名
- ・おしゃべり会 セルフネイルを楽しもう 参加5名
お母さん方のリフレッシュ企画、ジェルネイルチップを作りました
- ・家庭訪問実施 2回
- ・はっぴいチャイルド通信、号外(月1配布)

4 職員職種・員数

管理者（児童発達支援管理責任者）1名/主任（児童発達支援管理責任者）1名

事務（児童指導員）1名/保育士1名（保育士1名育児休業中、R7年5月復帰）/児童指導員2名

計6名

5 定例会 職員会議 各種研修

- ・理事長との定例会はコロナ禍より実施していない
- ・職員会議 毎週金曜午前中実施
- ・事業所内研修 虐待防止、身体拘束、ハラスメント、感染症対策、BCP

研修

6月7日	救急救命	消防署	
7月11日	強度行動障害基礎研修	郡山	
7月25日	事例検討会	鏡石	
8月22・23日	児童発達支援管理責任者更新研修	西郷	
10月17・18日	強度行動障害実践研修	郡山	
11月5・6日	児童発達支援管理責任者実践研修	西郷	
12月8日	成年後見人制度	須賀川	
12月11日	こどもの救命講座研修会	鏡石	
12月15日	障害のある子の将来のお金と生活	郡山	
1月22日	新フォーマット事例検討会	鏡石	
1月27日	冰山モデル研修	鏡石	
2月21日	あおぞら社会保険労務士 吉田さんを招いて	はっぴい	
2月28日	スキルアップ研修	三春	
3月14日	事例検討会	石川	

6 地域とのつながり

- ・須賀川『TERAS』様より雛人形、五月人形の寄贈
- ・ミニストップ鏡石店様よりクリスマスケーキプレゼント（12/23）
- ・ぽたんロータリークラブ様より図書(20,000円分）と段ボールハウス寄贈（2/5）



7 事務業務報告

4月4日	処遇改善計画提出
4月5日	特例交付金申請
4月30日	赤い羽根共同募金 自動車交付式
5月1日	物置購入・設置
7月3日	R5処遇改善報告書提出
7月3日	事務所複合機リース契約
7月17日	赤い羽根共同募金 自動車納車
7月18日	集団指導メールリモート
8月10日	夏季ボーナス支給
9月19日	集団指導確認表提出
9月20日	特例交付金報告書提出
10月2日	厚生労働省社会福祉施設等調査
11月1日	公用車用スタットレスタイヤ購入
11月15日	福島県社会福祉協議会 職業就労調査書提出
12月より	職員健康診断順次開始
12月20日	冬季ボーナス・処遇改善支給
2月4日	はっぴいチャイルド事業更新手続き
2月6日	物価高騰対策事業申請提出
2月17日	事業所二階使用の為の申請提出
2月20日	県に支援プログラム提出
2月27日	事務所エアコン取付工事
3月14日	自己評価等の公表提出（後日ネット掲載）

※処遇改善手当は毎月支給されていますが、毎月算出された処遇改善の半分の貯蓄一時金として年2回12月と3月にまとめて支給しています。今年度は3月の支給を4月に行いました。

地域生活支援サービス/日中一時にじいろ活動報告

保護者の共働き増加により日常적으로ご利用される方が一定数います。日中一時事業のみのご利用者様はおらず全ての方が療育と併用されています。学校が早く終わる日に療育と併用して療育時間まで利用したり、療育が終わってからお迎えまで日中一時を利用する方もいます。夏休みや春休みの学校休業中のご利用者が増加する時に合わせ、調理実習などを企画しています。電子レンジを使用する冷凍パスタの調理、カップ焼きそばの湯切り練習を兼ねた調理、ラップでおにぎり、食パンにトッピングしてピザパンを作るなどご自宅でも簡単に出来るものを実施しました。廃材を使った制作なども行いました。

利用状況 R6年度 契約者11名

月/利用者	4月/7名	5月/3名	6月/2名	7月/8名	8月/4名	9月/3名	10月/3名
延べ利用日	18日	8日	3日	24日	27日	18日	26日
月/利用者	11月/3名	12月/7名	1月/7名	2月/7名	3月/7名	延べ利用 61人	
延べ利用日	24日	34日	25日	27日	33日	合計 267日	

令和 6 年度 事業実績書

児童クラブ館名	柏城児童クラブ
---------	---------

支援単位数 5

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	1 人 (内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	1 人 (内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
第 1 回新人職員研修	令和6年4月25日	1名	運営指針第 7 章「職場倫理及び事業内容の向上」等
第 2 回新人職員研修	令和6年5月9日	1名	運営指針序章・第 1 章「放課後児童クラブ概要」等
全体研修会 1 「発達障がい」	令和6年5月21日	12名	発達障がい児の理解について
全体研修会 2 「救命救急法」	令和6年5月31日	12名	心肺蘇生法、アレルギー・誤嚥等救急時の対応について
第 3 回新人職員研修	令和6年6月13日	2名	運営指針第 2 章「事業の対象となる子どもの発達」
第 4 回新人職員研修	令和6年6月27日	2名	運営指針第 3 章「放課後児童クラブ育成支援の内容」等
全体研修会 3 「レクリエーション」	令和6年7月3日	12名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第 5 回新人職員研修	令和6年7月16日	1名	運営指針第 3 章「障がいのある子どもへの対応」等
第 1 回安全委員会	令和6年7月18日	1名	1 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
第 6 回新人職員研修	令和6年9月4日	1名	運営指針第 4・5・6 章「地域との関係、衛生管理・安全対策」等
全体研修会 4 「事例検討」	令和6年9月18日	12名	事例を元に、ワークシート方式でメンバーを代え話し合う
放課後支援員認定資格研修	令和6年10月5日	1名	放課後支援員認定資格研修

放課後支援員認定資格研修	令和6年10月13日	1名	放課後支援員認定資格研修
全体研修会 5「ヒヤリハット対応」	令和6年10月22日	12名	うつみね診療所所長よりヒヤリハット時の対応の仕方を学ぶ
放課後支援員認定資格研修	令和6年10月30日	1名	放課後支援員認定資格研修
放課後支援員認定資格研修	令和6年10月31日	1名	放課後支援員認定資格研修
放課後支援員認定資格研修	令和6年11月2日	1名	放課後支援員認定資格研修
第2回安全委員会	令和6年11月7日	1名	2期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
放課後支援員認定資格研修	令和6年11月9日	1名	放課後支援員認定資格研修
放課後支援員認定資格研修	令和6年11月14日	1名	放課後支援員認定資格研修
放課後支援員認定資格研修	令和6年11月20日	1名	放課後支援員認定資格研修
全体研修会 6「資格研修等報告1」	令和7年1月23日	12名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー	令和7年2月21日	1名	全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー
全体研修会 7「資格研修等報告2」	令和7年2月25日	11名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
第3回安全委員会	令和7年3月6日	1名	3期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する

※認定資格研修、資質向上研修のほか、独自に実施した研修、他の団体主催の研修への参加実績についても記入。

3 危機管理

(1) 計画・マニュアル策定状況

計画・マニュアル名	策定状況		
安全計画	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
防災・防犯マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
事故・ケガ防止マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
苦情対応マニュアル	☐ 未策定		☒ 策定済み

上記以外で策定済みの計画・マニュアル

計画・マニュアル名	内容

(2) 訓練

ア 防災・防犯訓練

訓練名	種別	実施月日	内容
交通安全教室	事故等防止	R6.5.17	館内での過ごし方・カタツムリの約束・自分たちで自分の身を守る守り方を学ぶ。
交通安全教室	事故等防止	R6.6.12	雨の日の歩き方・安全な傘の持ち方を学ぶ。
交通安全教室	事故等防止	R7.9.27	交通安全指導員さんに交通安全についてお話をしていただいた。
防災教室	防災	R7.10.28	消防署の方をお迎えし、避難訓練の様子を見ていただき指導していただいた。
防災訓練	防災	R7.3.11	震災を忘れずにもしもの時に備えてお話をした。

イ その他訓練

訓練名	実施月日	内容

4 施設管理

(1) 保守・点検

設備等	再委託	再委託事業者	実施月日						備考
警備設備	日常								
	定期								
消防設備	日常								
	定期								
電気工作物	日常								
	定期								
冷暖房機器	日常								
	定期								
事務機器等	日常								
	定期								

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備考
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
			合計額	0 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

内容	導入月日	導入した機器等	効果（導入後間もない場合は期待できる効果）
学童システム	R3. 9月	ICTシステムHoic	児童の入退室管理・保護者との情報共有等を一つのシステムで行うことで職員の負担軽減が図れている。

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の徴収	内容
弁当注文	4月1日～	80	あり	長期休業期間限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
入館式	4月8日	53	なし	R6年度入館式
子ども会議	4月9日	50	なし	クラブ館の使い方やお約束
新入生歓迎会・4月生まれの誕生会	4月15日	144	なし	新入館児の自己紹介と4月生まれのお誕生会
こいのぼり制作	4/15～	180	なし	「今年の抱負」・「大きくなったら」をうろこに書いて飾る
5月誕生会	5月2日	125	なし	5月生まれの誕生会
奉仕作業I期	6月1日	49	なし	館内の環境整備・保護者と支援員の信頼関係構築することが出来た。
室内ゲーム大会	6月21日	143	なし	室内での遊び方を知り、安全に過ごせるように学年関係なく交流を図る。
6月の誕生会	6月25日	149	なし	6月生まれの誕生児のお祝いをする。
7月の誕生会	7月5日	152	なし	7月生まれの誕生会を行った。
お楽しみ会	7月19日	146	なし	上の学年を中心に下の学年が楽しめるよう企画準備を行った。
7館交流会	7月27日	64	なし	うつみね福祉会全体のドッジボール大会
お買い物おやつ	7月30日	119	なし	クラブ館用の100円分のお金を準備しおやつをお買い物
サマーショートボランティア1	7/30～	6	なし	高校生ボランティアとして子どもたちと交流

ゆうすずみ会	8月3日	206	なし	保護者企画行事「ゆうすずみ会」を実施。
サマーショートボランティア2	8月5日	8	なし	高校生ボランティアとして子どもたちと交流
工作(ゼリー石鹸)	8月7日	122	なし	夏休みの自由研究などに向けてヒントになるような作品作り
キッズサポーター養成講座	8月7日	125	なし	認知症について知る講座
お買い物おやつ	8月9日	108	なし	クラブ館用の100円分のお金を準備しおやつをお買い物
8月誕生会	8月28日	133	なし	8月生まれの誕生会を行った。
敬老の日プレゼント制作	9月4日	177	なし	おしいちゃんおはあちゃんへの敬老の日のプレゼント制作
9月誕生会	9月17日	147	なし	9月生まれの誕生会を行った。
ドッジボール大会	10月15日	156	なし	ドッジボール大会
10月誕生会	10月31日	144	なし	10月生まれの誕生会をお祝い
ハロウィンパーティー	10月31日	140	なし	ハロウィンの仮装などを楽しんだ。
モルック大会	11月9日	121	あり	保護者企画行事として東部包括支援センターボランティアさんに来ていただき実施
11月誕生会	11月15日	103	なし	11月の誕生会を行った。
勤労感謝の日プレゼント制作	11月6日	175	なし	お家の人に感謝の気持ちを込めてプレゼントを制作
12月誕生会	12月5日	139	なし	12月生まれの誕生会を行った。
クリスマス会	12月23日	156	なし	学年ごとに分かれえてクリスマス会を行った。
かるた大会	1月8日	128	なし	昔ながらのかるた遊びを楽しんだ。
だんごさし	1月15日	121	なし	だんごさしの由来を知り、子どもたちの健康を願う。
豆まき&2月の誕生会	2月3日	144	なし	豆まきの由来を知り、子どもたちの健康を願う。
桜の木の制作	2月10日	168	なし	頑張りたいことを桜の木に書き桜を咲かせた。
R7年度オリエンテーション	2月22日	42	なし	新規児童の保護者を対象にオリエンテーションを実施。
ひな祭り	3月3日	145	なし	3月のひな祭りに3月の誕生会を行った。
お別れ会	3月21日	142	なし	学年別に分かれてお別れ会を行った。
お別れ遠足「ムシテック」	3月27日	40	なし	卒館児童と高学年を中心に参加児童と思い出作り。

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月2日	保護者	90 : 70%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
令和6年9月2日	児童	118 : 69%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

(2) 自己評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表			
令和6年9月18日	支援員	11 : 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年1月23日	支援員	11 : 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年3月6日	主任支援員	1 : 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

7 講評

(1) 施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

柏城児童クラブ館は、年々利用児童が増加傾向にあり、近隣の住宅地の開拓が進んでいます。そのため、建物の増築を繰り返し、独特の作りになったことにより過ごしにくさを感じています。しかし、子どもたちが安全に、保護者が安心して仕事ができるよう、支援員同士の共通理解を図りながら管理運営を行っています。

支援員の業務の効率化には、学童システム「GAKUDOUアプリ」により入退室の管理・保護者との情報共有の連絡帳やお知らせ・日々の子どもの様子を写真に収めたものを定期的に販売出来るようシステムを活用することで軽減されていると感じています。

出来ることであれば、新館の建物にもトイレを設置していただき、少しでも児童が過ごしやすくなる環境を整えていただければありがたいと考えております。

(2) 児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

柏城児童クラブ館では、地域の方々のご協力や保護者会を設置していることにより、支援員と保護者の情報共有の場になっていると考えています。

また、保護者の方の長期休業中の昼食準備が少しでも楽になればとお弁当注文なども今年度より実施しています。

来年度も長期休業などを利用し定期的にお弁当の提供を実施していきたいと考えています。

保護者参加行事の計画は、役員さんと支援員が協力しながら実施していますが、一部の保護者様にばかり負担にならぬよう、働きながら協力できる負担の少ない行事の運営や分担をしていきたいと考えています。

他には、地域住民のボランティアさんにもご協力いただきモルック大会を実施できています。

令和 6 年度 事業実績書

児童クラブ館名 須賀川二小児童クラブ

支援単位数 4

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人 (内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人 (内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人 (内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	2 人 (内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
第1回新人職員研修	令和6年4月25日	1名	運営指針第7章「職場倫理及び事業内容の向上」等
第2回新人職員研修	令和6年5月9日	1名	運営指針序章・第1章「放課後児童クラブ概要」等
全体研修会1「発達障がい」	令和6年5月21日	11名	発達障がい児の理解について
全体研修会2「救命救急法」	令和6年5月31日	11名	心肺蘇生法、アレルギー・誤嚥等救急時の対応について
第3回新人職員研修	令和6年6月13日	1名	運営指針第2章「事業の対象となる子どもの発達」
第4回新人職員研修	令和6年6月27日	1名	運営指針第3章「放課後児童クラブ育成支援の内容」等
全体研修会3「レクリエーション」	令和6年7月3日	11名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第5回新人職員研修	令和6年7月16日	1名	運営指針第3章「障がいのある子どもへの対応」等
第1回安全委員会	令和6年7月18日	2名	1期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
第6回新人職員研修	令和6年9月4日	1名	運営指針第4・5・6章「地域との関係、衛生管理・安全対策」等
全体研修会4「事例検討」	令和6年9月18日	11名	事例を元に、ワークカフェ方式でメンバーを代え話し合う

令和6年度特別支援教育研修会	令和6年10月1日	1名	特別支援教育支援員としての資質向上を図る
全体研修会5「ヒヤリハット対応」	令和6年10月22日	11名	うつみね診療所所長よりヒヤリハット時の対応の仕方を学ぶ
第2回安全委員会	令和6年11月7日	2名	2期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
福島県放課後児童支援員認定資格研修	令和6年11月2日～20日	1名	放課後児童支援員をする上で必要な知識、技能を取得する
福島県放課後児童支援員等資質向上研修	令和6年12月17, 18日	1名	初任者研修を受け、資質向上を図る。
全体研修会6「資格研修等報告1」	令和7年1月23日	11名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
全体研修会6「資格研修等報告2」	令和7年2月25日	11名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
第3回安全委員会	令和7年3月6日	2名	3期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する

※認定資格研修、資質向上研修のほか、独自に実施した研修、他の団体主催の研修への参加実績についても記入。

3 危機管理

(1) 計画・マニュアル策定状況

計画・マニュアル名	策定状況		
安全計画	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
防災・防犯マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
事故・ケガ防止マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
苦情対応マニュアル	☐ 未策定		☒ 策定済み

上記以外で策定済みの計画・マニュアル

計画・マニュアル名	内容

(2) 訓練

ア 防災・防犯訓練

訓練名	種別	実施月日	内容
交通安全・雨の日の歩き方	事故等防止	6月10日	雨の日の危険を知り、安全な歩き方を学んだ。
避難訓練	防災	11月29日	館内での火災を想定して行った。
交通安全・雪道の歩き方	事故等防止	1月31日	積雪や凍結路面の危険を知り、安全な歩き方を学んだ。
避難訓練	防災	3月14日	地震の際の行動や身を守る事の大切さについて学んだ。

イ その他訓練

訓練名	実施月日	内容

4 施設管理

(1) 保守・点検

設備等	再委託	再委託事業者	実施月日						備考
警備設備	日常	無		毎日					職員による点検
	定期	有	アルソック警備保障	7/19					
消防設備	日常	無		月1					職員による点検
	定期	有	アルソック警備保障	9/20	2/18				
電気工作物	日常	無		月1					職員による点検
	定期								
冷暖房機器	日常	無		毎日					職員による点検
	定期								
事務機器等	日常	無		月1					職員による点検
	定期								

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備考
図書室出入口	引き戸金物交換	環境建設	8月8日	25,850 円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
			合計額	25,850 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

内容	導入月日	導入した機器等	効果（導入後間もない場合は期待できる効果）
入退室管理システム導入	4月1日	GAKUDOU	児童の入退室を一つにする事で職員の負担軽減が図られる

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の徴収	内容
弁当注文	4月1日～	80名	あり	長期休業期間限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
入館式	4月8日	38名	なし	新入館児童及び保護者が参加し、ホールで開催した。
4月誕生会・新入館児を祝う会	4月26日	159名	なし	誕生児インタビューや1年生の自己紹介をし、6年生によるダンスでお祝いをした。
5月お誕生会	5月31日	161名	なし	誕生児インタビューや3年生による創作劇を楽しんだ。
子ども会議・お楽しみ会の計画	6月10日	22名	なし	6年生中心のお楽しみ会の実施計画を話し合った。
6月誕生会	6月20日	148名	なし	誕生児インタビューや伝言ゲームを楽しみ誕生児を祝った。
奉仕作業1期	6月22日	53名(予40名)	なし	保護者参加による館内の清掃作業を行った。
七夕・短冊製作	7月1日	185名	なし	七夕の短冊を作成し、玄関に飾った。
7月お誕生会	7月8日	148名	なし	誕生児インタビューや支援員によるマジックを楽しみ、誕生児を祝った。
お楽しみ会	7月19日	148名	なし	6年生が企画した内容の出し物を発表し、楽しんだ。
7館交流会	7月27日	81名	なし	うつみね福祉会7館によるドッジボール大会をアリーナで開催した。
認知症キッズサポーター養成講座	7月29日	113名	なし	東部包括支援センターによる講座を開催した。
夏休み工作	8月3日	58名	なし	牛乳パックと輪ゴムを使った工作をして楽しんだ。
館外活動・ムシテック	8月6日、8日	各70名	なし	夏休みに地域の施設やバスを利用し、社会性を身に付ける。
お買い物おやつ	8月23日	112名	なし	お店屋さんごっこのように100円分のおやつを楽しんで選んでいた。
夏祭り	8月26日	142名	なし	縁日のような出し物を皆で楽しんだ。
8月お誕生会	8月28日	152名	なし	誕生児インタビューや間違ひ探しゲームを楽しんだ。
敬老の日絵手紙製作	8/29～9/9	170名	なし	祖父母に感謝の気持ちを伝える絵手紙を制作した。

お月見、9月お誕生会	9月17日	136名	なし	お月見についてのお話をし、お誕生児を祝った。
10月お誕生会	10月18日	151名	なし	すき間を通ったのは何でしょうゲームを楽しみながら誕生児を祝った。
ハロウィンパーティー	10月31日	141名	なし	6年生中心にお化け屋敷やゲームを楽しんだ。
勤労感謝の日製作	11/11～16	153名	なし	日頃の感謝を込めて写真立てを製作し、プレゼントした。
11月お誕生会	11月22日	132名	なし	あたまおしりゲームを楽しみ誕生児を祝った。
クリスマス会	12月23日	150名	なし	実行委員会を作り、演目や役割分担を決めて楽しんだ。
カルタ大会、お年玉抽選会	1月8日	122名	なし	学年ごとのカルタ大会や運試しの抽選会をした。
だんごさし、1月お誕生会	1月17日	149名	なし	1年の幸せを願い、みずきの木に飾り付け、お誕生児を祝った。
節分、2月お誕生会	2月3日	137名	なし	自分の中の鬼を退治するためのゲームを楽しみ、お誕生児を祝った。
ひな祭り、3月お誕生会	3月3日	138名	なし	ひなまつりの由来や意味を知り、お誕生児を祝った。
お楽しみ会	3月19日	142名	なし	児童主体のお楽しみ会で6年生を明るく送った。
奉仕作業2期	3月29日	39名 (+28名)	なし	館内清掃と新年度準備を保護者、児童職員で行いました。

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月2日	保護者	90 70%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
令和6年9月2日	児童	118 69%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

(2) 自己評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表			
令和6年9月18日	支援員	11 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年1月23日	支援員	11 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年3月6日	主任支援員	1 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

7 講評

(1) 施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

入退室管理システム「GAKUDOU」を4月1日より導入する事で、入退出の管理や出欠連絡、連絡帳による保護者との対話がスムーズに取れるようになりました。
さらにお便りやクラブ内での普段の様子を画像で送れるなど 効率化や負担軽減に役立っています。

(2) 児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

1年生から6年生までの児童184名を定員を超えて受け入れた事から、大勢が安心して安全に過ごせる環境づくりに取り組みました。
6年生は図書室を教室にして過ごし、狭い空間ながらも宿題や学習に取り組める落ち着いた環境を作ろうと衝立を活用するなど様々な配慮をしてきました。
館内を有効に活用するための工夫として、ホールの遊び方を曜日や時間、遊ぶ内容を提示する事で、怪我無く思い切り身体動かし、余暇活動を好きなように楽しんでできるようにしました。
保護者との関わりについては、昨年までコロナウィルス感染症対策のため開催できなかった入館式は1年生の児童と保護者が参加し開催することができました。
年間で計画している2回の奉仕作業には多くの保護者にご協力いただき、館内の清掃に取り組みしました。
館内の行事については、お楽しみ会や夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会など6年生が中心となり、実行委員会を開き実行する事で、全員が参加楽しめるものとなりました。また、夏休みには認知症キッズサポーター講座など包括支援センター主催の行事や、ムシテックワールドへ体験活動に行くなど地域施設に協力していただきました。特別な行事を取り入れ、参加することで友達とより良い関係を育めるようにしました。

令和 6 年度 事業実績書

児童クラブ館名	白江児童クラブ
---------	---------

支援単位数 1

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	3 人	(内訳: 常勤 2 人, 非常勤 1 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 0 人, 非常勤 0 人)
	③障がい児専門員	1 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 1 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
全体研修会1「発達障がい」	令和6年7月18日	4 名	発達障がい児の理解について
全体研修会2「救命救急法」	令和6年6月7日	4 名	心肺蘇生法、アレルギー・誤嚥等救急時の対応について
全体研修会3「レクリエーション」	令和6年7月3日	4 名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第1回安全委員会	令和6年7月18日	1 名	1 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
キッズサポーター研修会	令和6年7月23日	4 名	子ども達と一緒に認知症の人への対応の方法を学ぶ
全体研修会4「事例検討会」	令和6年9月18日	4 名	事例を基にワールドカフェ方式でメンバーを交え話し合う
全体研修会5「ヒヤリハット対応」	令和6年10月22日	4 名	うつみね診療所所長よりヒヤリハット時の対応を学ぶ
第2回安全委員会	令和6年11月7日	1 名	2 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
全体研修会6「資格研修報告会1」	令和7年1月23日	4 名	認定資格研修、資質向上研修会等の内容を全員で共有する
全体研修会7「資格研修報告会2」	令和7年2月25日	4 名	認定資格研修、資質向上研修会等の内容を全員で共有する
第3回安全委員会	令和7年3月6日	1 名	3 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する

※認定資格研修、資質向上研修のほか、独自に実施した研修、他の団体主催の研修への参加実績についても記入。

3 危機管理

(1) 計画・マニュアル策定状況

計画・マニュアル名	策定状況		
安全計画	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
防災・防犯マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
事故・ケガ防止マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
苦情対応マニュアル	☐ 未策定		☒ 策定済み

上記以外で策定済みの計画・マニュアル

計画・マニュアル名	内容

(2) 訓練

ア 防災・防犯訓練

訓練名	種別	実施月日	内容
避難訓練	防災	5月31日	避難訓練に際しに注意することや避難経路の確認をした
避難訓練	防災	9月27日	地震に対する非難の方法と非難を行う
避難訓練	防犯	1月21日	不審者がきた場合の避難の仕方について話をした

イ その他訓練

訓練名	実施月日	内容

4 施設管理

(1) 保守・点検

設備等		再委託	再委託事業者	実施月日					備考
警備設備	日常								
	定期								
消防設備	日常								
	定期								
電気工作物	日常								
	定期								
冷暖房機器	日常								
	定期								
事務機器等	日常								
	定期								

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備考
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
合計額				0 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

内容	導入月日	導入した機器等	効果（導入後間もない場合は期待できる効果）

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の徴収	内容
弁当注文	4月1日～	30名	あり	行事の日限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
入館式	4月6日	47	なし	1年生の保護者と児童と入館式を行った
歓迎会	4月15日	35	なし	1年生の歓迎会を自己紹介などして行った
誕生会	4月23日	32	なし	4月生まれの児童の誕生祝いをした
誕生会	5月28日	36	なし	5月生まれの児童の誕生祝いをした
おりがみコンテスト	6月3日～	41	なし	テーマを決めて折紙の作品を作った
誕生会	6月25日	36	なし	6月生まれの児童の誕生祝いをした
誕生会	7月11日	38	なし	7月生まれの児童の誕生祝いをした
七夕	6月18日	37	なし	短冊に願い事を書き笹に飾った
7館交流会	7月27日	9	なし	ドッジボール大会で交流を行った
夏祭り会	7月30日	36	なし	児童がグループでお店を担当しお互いに回って楽しんだ
誕生会	8月28日	35	なし	8月生まれの児童の誕生祝いをした
ぬりえコンテスト	9月17日～	39	なし	好きなぬりえを選んで色をそめ、コンテストをした
誕生会	9月26日	33	なし	9月生まれの児童の誕生祝いをした
誕生会	10月25日	37	なし	10月生まれの児童の誕生祝いをした
ハロウィンパーティー	10月31日	31	なし	仮装をしてゲームを楽しんだ
誕生会	11月22日	38	なし	11月生まれの児童の誕生祝いをした
誕生会	12月17日	36	なし	12月生まれの児童の誕生祝いをした
クリスマス会	12月23日	37	なし	学年ごとに出し物をして楽しんだ

かるた取り大会	1月14日	32	なし	学年ごとにカルタ取を楽しんだ
誕生会	1月27日	24	なし	1月生まれの児童のたんじょう祝いをした
節分	1月31日	37	なし	自分の中にいる悪い鬼を追い出した
なわとび大会	2月12日	36	なし	種目を自分で決め、跳んだ回数を競った
誕生会	2月26日	29	なし	2月生まれの児童の誕生祝いをした
誕生会	3月10日	33	なし	3月生まれの児童の誕生祝いをした
お楽しみ会	3月19日	31	なし	ビンゴゲームなどして楽しんだ

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
9月2日	保護者	24 89%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
9月2日	児童	34 87%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

(2) 自己評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
9月18日	支援員	4 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年1月23日	支援員	4 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年3月10日	主任支援員	1 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

7 講評

(1) 施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

それぞれの役割分担を明確にし、業務に取り組み、児童へのかかわりを昨年度より多く持てるようにしました。

(2) 児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

基本的なこと（子ども達の様子や行事の周知連絡・報告等）を大切に、かかわりを密に持つようにしました。

児童クラブ館名 白方児童クラブ

支援単位数 1.5

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	3 人	(内訳: 常勤 3 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人	(内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
第1回新人職員研修	令和6年4月25日	1名	運営指針第7章「職場倫理及び事業内容の向上」等
第2回新人職員研修	令和6年5月9日	1名	運営指針序章・第1章「放課後児童クラブ概要」等
全体研修会1「発達障がい」	令和6年5月21日	4名	発達障がい児の理解について
全体研修会2「救命救急法」	令和6年5月31日	4名	心肺蘇生法、アレルギー・誤嚥等救急時の対応について
第3回新人職員研修	令和6年6月13日	1名	運営指針第2章「事業の対象となる子どもの発達」
第4回新人職員研修	令和6年6月27日	1名	運営指針第3章「放課後児童クラブ育成支援の内容」等
全体研修会3「レクリエーション」	令和6年7月3日	3名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第5回新人職員研修	令和6年7月16日	1名	運営指針第3章「障がい児への支援」等
第1回安全委員会	令和6年7月18日	1名	1期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
第6回新人職員研修	令和6年9月4日	1名	運営指針第4・5・6章「地域との関係・安全対策」
全体研修会4「事例検討」	令和6年9月18日	4名	事例を元に、ワールドカフェ方式でメンバーを代え話し合う

全体研修会 5 「ヒヤリハット対応」	令和6年10月22日	4名	うつみね診療所所長よりヒヤリハット時の対応の仕方を学ぶ
放課後児童支援員認定資格研修	令和6年11月2日 他	1名	児童支援員の資格を取得するための研修
第2回安全委員会	令和6年11月7日	1名	2期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
全体研修会 6 「資格研修等報告 1」	令和7年1月23日	4名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
全体研修会 6 「資格研修等報告 2」	令和7年2月25日	4名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
第3回安全委員会	令和7年3月6日	1名	3期分のヒヤリハット事例を持ち帰り、対応を検討する

※認定資格研修、資質向上研修のほか、独自に実施した研修、他の団体主催の研修への参加実績についても記入。

3 危機管理

(1) 計画・マニュアル策定状況

計画・マニュアル名	策定状況		
安全計画	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
防災・防犯マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
事故・ケガ防止マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
苦情対応マニュアル	☐ 未策定		☒ 策定済み

上記以外で策定済みの計画・マニュアル

計画・マニュアル名	内容

(2) 訓練

ア 防災・防犯訓練

訓練名	種別	実施月日	内容
防災教室(火事)	防災	令和6年11月29日	プロジェクター使用し、動画で災害発生時の対処の仕方を学ぶ
避難訓練(地震)	防災	令和6年3月11日	避難訓練を通して命の大切さを学ぶ

イ その他訓練

訓練名	実施月日	内容
交通安全教室(雨の日の歩き方)	令和6年6月7日	雨の日の歩き方や、傘の持ち方・さし方についてお話をする。
交通安全教室(雪道の歩き方)	令和6年1月24日	雪道の歩き方について正しい知識を得る

4 施設管理

(1) 保守・点検

設備等	再委託	再委託事業者	実施月日						備考
警備設備	日常	無		毎日					職員による点検
	定期	有	ALSOK福島(株)						
消防設備	日常	無		随時					職員による点検
	定期	有	白方小学校点検時						
電気工作物	日常	無		随時					職員による点検
	定期	無							
冷暖房機器	日常	無		毎日					職員による点検
	定期	有	東北エアコン・須賀川ガス						
事務機器等	日常	無		随時					
	定期	無							

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備考
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
合計額				0 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

内容	導入月日	導入した機器等	効果（導入後間もない場合は期待できる効果）

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の概収	内容
弁当注文	4月1日～	20名	あり	長期休業期間限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
入館式	4月8日	10名	なし	入館児童・その保護者で入館式
1年生歓迎会	4月12日	29名	なし	新一年生の歓迎会
こいのぼり制作	4月15日	44名	なし	こいのぼりの制作
4、5月誕生会	5月2日	33名	なし	4、5月生まれの誕生会
スポーツ鬼ごっこ	6月5日	42名	なし	スポーツ鬼ごっこ愛好会会長による教室
七夕制作	6月10日	44名	なし	七夕の制作
6、7月誕生会	7月19日	30名	なし	6、7月生まれの誕生会
お楽しみ会	7月19日	30名	なし	クジ引きをしプレゼントをもらう
お弁当注文	7、8月	20名	あり	夏休み中お弁当注文を受けた
7館交流会	7月27日	11名	なし	うつみね福祉館のグループ館との合同行事
認知症キッズサポーター養成講座	7月30日	20名	なし	東部包括センター主催。認知症の理解を深める
夏祭り	8月2日	26名	なし	各ブースを回り、夏祭りを楽しむ
夏休み期間のお楽しみ	7、8月	30名	なし	水鉄砲大会、段ボール工作
敬老の日制作	9月2日	44名	なし	絵手紙を制作し、祖父母に贈る
8、9月誕生会	9月17日	38名	なし	8、9月生まれの誕生会
ハロウィンパーティー	10月31日	32名	なし	グループ対抗でハロウィンにちなんだゲーム
勤労感謝制作	11月5、7	40名	なし	お家の方へ感謝のプレゼント制作
10、11月誕生会	11月15日	36名	なし	10、11月生まれの誕生会

お買い物おやつ	11月28日	36日	なし	館内で、売手買手にわかれおやつを購入
クリスマス会	12月23日	29日	なし	ビンゴゲームで好きな景品を賞う
いわせでめがキラ	12月25日	21名	なし	須賀川市社会福祉協議会「すがかわ居場所つくりネットワーク」のイベントに参加する。
カルタ大会	1月15日	35名	なし	季節の行事を楽しむ
12, 1月誕生会	1月17日	34名	なし	12, 1月生まれの誕生会
節分(豆まき)	1月31日	31名	なし	季節の行事を楽しむ
2, 3月誕生会	3月3日	32名	なし	2, 3月生まれの誕生会
お別れ会	3月19日	38名	なし	1年間のムービーを見て楽しい時間を過ごした

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月2日	保護者	26 79%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
令和6年9月2日	児童	34 77%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

(2) 自己評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月18日	支援員	4 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
令和7年1月23日	支援員	4 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年3月6日	主任支援員	1 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

7 講評

(1) 施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

学校内にある施設のため、学校側とも情報共有しながら施設管理を行いました。

(2) 児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

自主性を大切にしながら、行事などに取り組みました。
毎日のお迎えの対応時に、保護者とコミュニケーションを取り信頼関係を構築できるよう努めました。

令和 6 年度 事業実績書

児童クラブ館名	大東児童クラブ
---------	---------

支援単位数 2

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	2 人	(内訳：常勤 2 人，非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人	(内訳：常勤 人，非常勤 1 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	2 人	(内訳：常勤 2 人，非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人	(内訳：常勤 人，非常勤 1 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳：常勤 人，非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
第 1 回新人職員研修	令和6年4月25日	2 名	運営指針第 7 章「職場倫理及び事業内容の向上」等
第 2 回新人職員研修	令和6年5月9日	2 名	運営指針序章・第 1 章「放課後児童クラブ概要」等
全体研修会 1 「発達障がい」	令和6年5月21日	6 名	発達障がい児の理解について
全体研修会 2 「救命救急法」	令和6年5月31日	6 名	心肺蘇生法、アレルギー・誤嚥等救急時の対応について
第 3 回新人職員研修	令和6年6月13日	2 名	運営指針第 2 章「事業の対象となる子どもの発達」
第 4 回新人職員研修	令和6年6月27日	2 名	運営指針第 3 章「放課後児童クラブ育成支援の内容」等
全体研修会 3 「レクリエーション」	令和6年7月3日	6 名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第 5 回新人職員研修	令和6年7月16日	2 名	運営指針第 3 章「障がいのある子どもへの対応」等
第 1 回安全委員会	令和6年7月18日	1 名	1 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
第 6 回新人職員研修	令和6年9月4日	2 名	運営指針第 4・5・6 章「地域との関係、衛生管理・安全対策」等

(1) 保守・点検

[illegible]

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備考
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
			合計額	0 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

[illegible]

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の徴収	内容
弁当注文	4月1日～	40名	あり	長期休業期間限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
令和6年度入館式	4月8日	86名	なし	新入館児童の保護者も参加して入館式を行った
1年生歓迎会	4月26日	81名	なし	新入館児童へ上級生からコマ型のペンダントを渡して、モルック大会を行った
端午の節句	5月2日	76名	なし	端午の節句の由来を知り新聞紙で兜を作って楽しんだ
学校へ行こう	5月20日	36名	なし	運動会の振替日を利用して校庭でサッカーをしたりドッジボールをしたり遊具で遊んだ
4, 5月のお誕生会	5月28日	73名	なし	4, 5月の誕生日へお祝いの歌を歌ったり特別メニューのおやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした宝箱を渡した

映写会	6月10日	77名	なし	プロジェクターを使用し大画面で映画鑑賞を行った
お買い物おやつ	6月28日	84名	なし	6年生が店員さんになり100円分のお買い物を楽しんだ
七夕	7月5日	81名	なし	短冊に願い事を書いて、七夕の絵本の読み聞かせをした。おやつは七夕ゼリーを食べた
6.7月の誕生会	7月16日	82名	なし	6.7月の誕生児にお祝いの歌を歌ったり特別メニューのおやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした宝箱を渡した。
お楽しみ会(ドッジボール大会)	7月19日	78名	なし	高学年低学年に分かれてドッジボールを行った
認知症キッズサポーター養成講座	7月22日	54名	なし	東部包括センター主催のキッズサポーター養成講座に参加した
ジュニア消防教室	7月24日	47名	なし	大東コミュニティセンター主催の消防教室に参加して消防署の方から消火訓練や心肺蘇生の仕方などを学んだ
7館交流会	7月27日	30名	なし	うつみね福祉会の7館の児童が行った堂に会し、メモリアルアリーナでドッジボールを行った。
家族そろって夏まつり	8月3日	116名	なし	ヨーヨー釣りや射的 すくいどり 脳トレチャレンジ 綿あめつくりを楽しんだ
避難訓練	9月11日	76名	なし	地震を想定した避難訓練を実施し、机の下や安全な場所に避難することが出来た
お月見	9月17日	80名	なし	ススキやお団子 月の壁面飾りをして由来を知り絵本の読み聞かせを行った。お月見にちなんだおやつを食べた
8.9月のお誕生会	9月30日	79名	なし	誕生児にお祝いの歌を歌ったり特別おやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした宝箱を渡した
映写会	10月15日	73名	なし	プロジェクターを使用し大画面で映画鑑賞を行った。
ハロウィン	10月31日	70名	なし	館内をハロウィン仕様にしてコスチュームを着て写真を撮ったりハロウィンならではのお菓子をもらった
学校で遊ぼう	11月11日	35名	なし	ワクワクフェスタの振替日を利用して校庭で遊んだ。サッカーをしたりドッジボールをしたり色々な遊具で遊んだり広い校庭で思
10.11月のお誕生会	11月26日	71名	なし	誕生児にお祝いの歌を歌ったり特別おやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした宝箱を渡した
点灯式用絵付け(大東コミュニティ)	11月30日	82名	なし	大東コミュニティセンター主催の「点灯式」用に紙コップにクリスマスにちなんだイラストを描いた。会場では紙コップに豆電球
クリスマス制作(壁面用)	12月1日	88名	なし	丸い綿(ポンポン)と手芸用の針金を使ってリースづくりをした。
クリスマス会	12月23日	83名	なし	児童がダンスやハンドベル、マジック等を披露したり自分の得意なことを披露したり全員で歌を歌ったりした。ケーキやプレゼント
大掃除大作戦	12月27日	30名	なし	お世話になっている館内を皆で掃除した(窓ふき 床拭き 玄関掃除等)
かるたとり大会	1月3日	58名	なし	学年ごとにかかるたとり大会を行った。
吉田さんへお礼の贈呈式	1月15日	77名	なし	吉田さんに各館からの贈り物を渡して子どもたちが、お礼のダンスを披露した
だんごさし	1月17日	74名	なし	みずきに米粉で作っただんごと折り紙で作った飾りを飾って団子差しの由来を知った
ぬりえコンテスト	1月20日	85名	なし	年賀状で送ったぬりえのコンテストを学年別に行って気に入ったぬりえに投票をした
12.1月の誕生会&ゲーム大会	1月28日	74名	なし	誕生児にお祝いの歌を歌ったり特別おやつを食べたりした。ゲーム大会はモルック大会をした。
節分	2月3日	74名	なし	追い出したい鬼を紙に書いて的あてゲームをしたり、恵方巻を食べたりした。
バレンタインデー	2月14日	77名	なし	男の子がバレンタインのチョコレートもらった。特別おやつは苺のロールケーキを食べた。
ひなまつり	3月3日	77名	なし	ひなまつりの由来を知り、壁面のひな様を見ながら特別おやつを食べた
2.3月の誕生会	3月10日	78名	なし	誕生児にお祝いの歌を歌ったり特別おやつを食べたりした。プレゼントにはデコレーションした宝箱を渡した
避難訓練	3月11日	67名	なし	地震を想定した避難訓練を実施し、机の下や安全な場所に避難することが出来た
ホワイトデー	3月14日	72名	なし	女の子がホワイトデーのチョコレートもらってみんなで特別おやつを食べた
6年生送る会	3月17日	75名	なし	6年生にメダルや似顔絵を書いたメッセージボードを渡したり、5年生が中心になり内容や出し物を考えて進めていた
お楽しみ会(ドッジボール大会)	3月21日	78名	なし	皆で注文したお弁当を食べたり、ビンゴ大会をしたり特別おやつをのお菓子とアイスクリームを食べて盛りだくさんだった

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率		結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先		
令和6年9月2日	保護者	90	70%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部(地域など)
令和6年9月2日	児童	118	69%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部(地域など)
					☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部(地域など)
					☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部(地域など)

(2) 自己評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率		結果の周知・公表	評価結果の周知・公表		

令和6年9月18日	支援員	5	100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）
令和7年1月23日	支援員	5	100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）
令和7年3月6日	主任支援員	1	100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）
					☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）

7 講評

（1）施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

学童保育運用のICT業務支援管理システムGAKUDOUを導入し、児童の入館下館や、毎日の所在確認欠席時の確認がスムーズになった

（2）児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

児童に関しては、年に数回の「こども会議」を開き日頃の活動についての改善点や、やってみたいことを話し合い「自主性」や「協調性」等を養うことが出来た
保護者に関しては、年に一回の「家族そろって夏まつり」に関して保護者会役員の皆様に、準備段階からご協力いただき滞りなく会を進めることが出来た
地域住民等に館しては、大東コミュニティセンター 東部包括センターの皆さんとの交流させていただいており、依頼があった時なども積極的に参加して、友好的な関係を築けている。

児童クラブ館毎に作成してください。

☐ 色のセルが入力項目です。その他は、入力不要または自動反映されます。

☐ 色のセルは入力不要です。

原則、行の追加・削除はしないでください。（行の高さの調節は可能）

令和 6 年度 事業実績書

児童クラブ館名	日高見児童クラブ
---------	----------

支援単位数 1.5

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	3 人 (内訳: 常勤 3 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	1 人 (内訳: 常勤 1 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人 (内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
全体研修会 1 「発達障がい」	令和6年5月21日	3名	発達障がいの理解について
全体研修会 2 「救命救急法」	令和6年5月31日	3名	心肺蘇生法、AED・誤嚥等救急時の対応について
全体研修会 3 「レクリエーション」	令和6年7月3日	3名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第 1 回安全委員会	令和6年7月18日	1名	1 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
全体研修会 4 「事例検討」	令和6年9月18日	3名	事例を元に、ワークシート方式でメンバーを代え話し合う
全体研修会 5 「ヒヤリハット対応」	令和6年10月22日	3名	うつみね診療所所長よりヒヤリハット時の対応の仕方を学ぶ
第 2 回安全委員会	令和6年11月7日	1名	2 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
資質向上研修	令和6年12月4日	1名	中堅者研修
資質向上研修	令和6年12月8日	1名	中堅者研修
全体研修会 6 「資格研修等報告 1」	令和7年1月23日	3名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
全体研修会 6 「資格研修等報告 2」	令和7年2月25日	3名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
第 3 回安全委員会	令和7年3月6日	1名	3 期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する

※認定資格研修、資質向上研修のほか、独自に実施した研修、他の団体主催の研修への参加実績についても記入。

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備註
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
合計額				0 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

内容	導入月日	導入した機器等	効果（導入後間もない場合は期待できる効果）
メール配信システム導入	10月21日	LEBER	出欠確認、一斉メール配信

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の徴収	内容
弁当注文	4月1日～	20名	あり	長期休業期間限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
入館式	4月8日	39	なし	入館式を行った。
新入児歓迎会	4月15日	42	なし	ドッジボールをし、お菓子バイキングをした。
お誕生日会&こいのぼり製作	4月26日	47	なし	こいのぼり製作の後に、特別おやつを食べた。
端午の節句	5月2日	42	なし	お菓子を選び、製作品を持ち帰った。
七夕製作&お誕生日会	7月5日	41	なし	製作活動の後に、特別おやつを食べた。
お楽しみ会	7月19日	45	なし	駄菓子屋、くじ引き等行った。
7館交流会	7月27日	9	なし	うつみね福祉会の7館で、ドッジボールをした。
子供俳句出前教室	7月29日	19	なし	講師を招き、子どもたちが俳句を作った。
認知症キッズサポーター養成講座	8月9日	13	なし	紙芝居や、クイズによる認知症についての講座
お誕生日会&避難訓練	9月27日	38	なし	火災発生を想定し避難経路の確認。
ハロウィンお誕生日会	10月30日	37	なし	ビンゴゲームの後に、仮装し写真撮影。
クリスマスお楽しみ会	12月23日	35	なし	ゲームとお菓子バイキングをした。
かるた大会	1月9日	34	なし	学年ごとに、かるた取りをした。
節分	2月3日	38	なし	節分クイズ等した。
ひなまつりお誕生日会	2月3日	30	なし	ビンゴゲームの後、特別おやつを食べた。
避難訓練	3月11日	36	なし	震度5の地震発生を想定し、行った。
お別れ会	3月18日	33	なし	鬼ごっこをして交流を図った。

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月2日	保護者	24 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
令和6年9月2日	児童	38 93%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

(2) 自己評価

実施の有無	有						
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月18日	支援員	3 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年1月23日	支援員	3 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年3月6日	主任支援員	1 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

7 講評

(1) 施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

- ・必要な備品等については、職員で相談しながら快適に過ごせるようにしました。
- ・業務については、役割分担をし負担を軽減しました。

(2) 児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

- ・児童や保護者とのコミュニケーションを大事に、適切な対応ができるように努力しました。

令和 6 年度 事業実績書

児童クラブ館名	かしまの森児童クラブ
---------	------------

支援単位数 1

1 開設状況

別紙のとおり

2 人員配置・育成

(1) 人員配置

支援単位 A	①放課後児童支援員	2 人	(内訳: 常勤 2 人, 非常勤 人)
	②補助員	2 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 2 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 B	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 C	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 D	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

支援単位 E	①放課後児童支援員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	②補助員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	③障がい児専門員	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)
	④その他 ()	0 人	(内訳: 常勤 人, 非常勤 人)

(2) 人材育成

研修名	実施月日	参加者数	内容
第1回新人職員研修	令和6年4月25日	1名	運営指針第7章「職場倫理及び事業内容の向上」等
第2回新人職員研修	令和6年5月9日	1名	運営指針序章・第1章「放課後児童クラブ概要」等
全体研修会1「発達障がい」	令和6年5月21日	3名	発達障がい児の理解について
全体研修会2「救命救急法」	令和6年6月7日	3名	心肺蘇生法、AED・誤嚥等救急時の対応について
第3回新人職員研修	令和6年6月13日	1名	運営指針第2章「事業の対象となる子どもの発達」
第4回新人職員研修	令和6年6月27日	1名	運営指針第3章「放課後児童クラブ育成支援の内容」等
全体研修会3「レクリエーション」	令和6年7月3日	3名	アイスブレイクゲーム、卓球バレー、モルック
第5回新人職員研修	令和6年7月16日	1名	運営指針第3章「障がいのある子どもへの対応」等
第1回安全委員会	令和6年7月18日	1名	1期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
第6回新人職員研修	令和6年9月4日	1名	運営指針第4・5・6章「地域との関係、衛生管理・安全対策」等
全体研修会4「事例検討」	令和6年9月18日	3名	事例を元に、ワークシート方式でメンバーを代え話し合う
全体研修会5「ヒヤリハット対応」	令和6年10月22日	2名	うつみね診療所所長よりヒヤリハット時の対応の仕方を学ぶ

第2回安全委員会	令和6年11月7日	1名	2期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する
全体研修会6「資格研修等報告1」	令和7年1月23日	3名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
全体研修会6「資格研修等報告2」	令和7年2月25日	3名	認定資格研修、資質向上研修等の内容を全員で共有する
第3回安全委員会	令和7年3月6日	1名	3期分のヒヤリハット事例を持ち寄り、対応を検討する

※認定資格研修、資質向上研修のほか、独自に実施した研修、他の団体主催の研修への参加実績についても記入。

3 危機管理

(1) 計画・マニュアル策定状況

計画・マニュアル名	策定状況		
安全計画	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
防災・防犯マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
事故・ケガ防止マニュアル	☐ 令和	年策定予定	☒ 策定済み
苦情対応マニュアル	☐ 未策定		☒ 策定済み

上記以外で策定済みの計画・マニュアル

計画・マニュアル名	内容

(2) 訓練

ア 防災・防犯訓練

訓練名	種別	実施月日	内容
地震について	防災	4/26	紙芝居を活用し、地震の時の行動の確認。
不審者対策	防犯	5/31	いかのおすし・ひまわり・はちみつじまんを基に学ぶ。
台風・川や水遊びについて	防災	7/12	台風後の増水や川や水遊びに潜む危険について学ぶ。
避難訓練～地震～	防災	9/27	児童には知らせず自由活動の時間に行った。
火災の時の行動について	防災	11/29	火事に遭遇した時の行動をポイントを押さえ簡潔に伝えた

イ その他訓練

訓練名	実施月日	内容
交通安全教室～雨の日の歩き方～	6/28	雨の日に潜む危険、傘の扱い方について話し合った。
交通安全教室～雪道の歩き方～	1/31	雪道の特徴を話し、歩き方について話し合った。

4 施設管理

(1) 保守・点検

設備等	再委託	再委託事業者	実施月日	備考
警備設備	日常	無	毎日	職員による点検
	定期	有	ALSOK福島(株)	
消防設備	日常	無	随時	職員による点検
	定期	有	長沼東小学校点検時	
電気工作物	日常	無	随時	職員による点検
	定期	無		

冷暖房機器	日常	無		毎日						職員による点検
	定期	有	東北エアコン・須賀川ガス							
事務機器等	日常	無		随時						
	定期	無								

(2) 修繕

該当箇所・設備	欠損・不具合等の内容	修繕事業者	工事期間	修繕費	備考
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
合計額				0 円	

5 自主事業

(1) 業務や施設運営管理の効率化・負担軽減等に関するもの

内容	導入月日	導入した機器等	効果（導入後間もない場合は期待できる効果）

(2) 児童や保護者、地域住民を対象としたサービス・行事等に関するもの

事業名	実施月日	参加者数	費用の徴収	内容
弁当注文	4月1日～	25名	あり	長期休業期間限定で、児童のお昼ご飯として弁当を注文
入館式	4月8日	43名	なし	入館児童・その保護者1名・在館児童で入館式
1年生歓迎会	4月9日	31名	なし	新一年生の歓迎会
季節の制作	随時	42名	なし	季節の制作、保護者、祖父母への感謝の制作等
誕生会	随時	40名	なし	各月の児童の誕生会
スポーツ鬼ごっこ	6/7・14	37名	なし	スポーツ鬼ごっこ愛好会会長による教室
夏のお楽しみ会	7月18日	31名	なし	チャレンジゲームを楽しみプレゼントを貰う
お弁当注文	7.8月	24名	あり	夏休み中6回お弁当注文を受けた
認知症キッズサポーター養成講座	7月23日	21名	なし	東部包括センター主催。認知症の理解を深める
7館交流会(ドッチボール大会)	7月27日	5名	なし	うつみね福祉会のグループ館との合同行事
夏休み期間のお楽しみ	7.8月	30名	なし	スライム作り、スイカ割り、水鉄砲大会・工作
ハロウィンパーティー	10月25日	37名	なし	仮装してビンゴ大会
お買い物おやつ	12月9日	37名	なし	館内で、売手買手にわかれおやつを購入

クリスマス会	12月20日	39名	なし	グループ対抗ゲームをしてプレゼントを貰う
お弁当会	12月23日	29名	なし	給食がない終業式に注文してみんなで食べた。
簡単イルミネーション制作	12月24日	37名	なし	廃材を利用しライトを制作
文集制作	1～3月	42名	なし	1年間のまとめの記録として制作
お別れ会	3月14日	35名	なし	スライドショーを見て楽しい時間を過ごした。

6 利用者評価・自己評価の実施

(1) 利用者評価

実施の有無		有					
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表先			
令和6年9月2日	保護者	90 : 70%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
令和6年9月2日	児童	118 : 69%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

(2) 自己評価

実施の有無		有					
調査月日	回答者	回答数・回答率	結果の周知・公表	評価結果の周知・公表			
令和6年9月18日	支援員	2 : 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年1月23日	支援員	2 : 100%	していない	☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	
令和7年3月6日	主任支援員	1 : 100%	している	☒ 職員	☒ 児童・保護者	☒ 外部（地域など）	
				☐ 職員	☐ 児童・保護者	☐ 外部（地域など）	

7 講評

(1) 施設の管理・運営、職員の業務効率化・負担軽減について工夫したこと、改善点など

職員間で業務の担当を無理のないように分けて行いました。
また、学校内にある施設のため、学校側とも十分コミュニケーションをとるようにして施設管理を行いました。

(2) 児童や保護者、地域住民等との関わり方について工夫したこと、改善点など

支援員が交替わりでお迎え対応に出て、子どもの様子を伝えることにより、保護者とコミュニケーションを取り信頼関係を築くことができるよう努めました。

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人うつみね福社会
 ほたるの里

特別養護老人ホームほたるの里 令和6年度 事業報告

令和6年度は、「開かれた施設」を目指すべく地域との交流促進を積極的に図ってきた。ユニット型である施設の特徴を生かした感染対策を実施することにより、昨年同様の敬老会や秋祭りでの外部ボランティアの受け入れに加え、感染症流行時期においても外部ボランティアの受け入れが出来たことや、小・中・高すべての学生の職場体験やボランティア活動の受け入れが出来たこと、そして新たに幼稚園児との継続的な交流会も開始となり、ご利用者だけではなく職員にとっても楽しみのある時間を増やすことができた1年間であった。職員不足により、どうしても希薄になりがちな余暇活動の提供という点において、外部のボランティア団体の皆様や、各年代の児童、学生の力を借り、良い刺激のある生活を提供出来たのではないかと考える。次年度以降においても、さらなる充実を図っていきたい。

経営面については、デイサービス事業及び特養事業においては、目標を達成できずに終えることとなった。しかし、ショートステイ事業においては、特養の空床利用を有効に使うことで目標を達成できた。介護報酬が改定されたこともあり、ほたるの里拠点としては何とか昨年度を超える収入額となった。支出においては、介護システムの更新や災害用物品、蓄電池等の整備による例年にはない経費に加え、物価高や開所10年を経過した設備・備品の修繕・買い替え等、さまざまな要因による支出は前年度を超え、最終的な収支として厳しい年度となった。

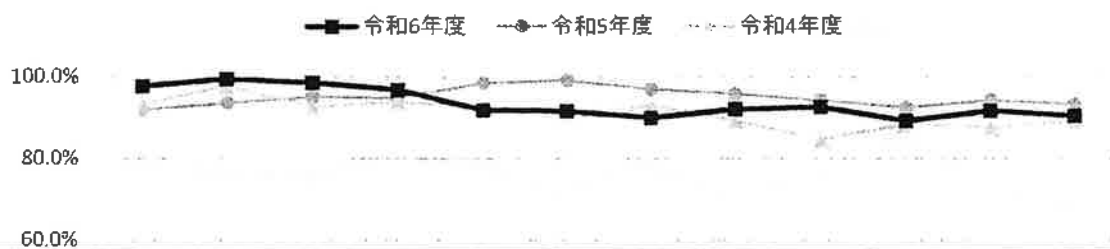
次年度以降、それぞれの事業が連携し稼働をあげ、経費削減を計画的に実施していき、安定した経営を行っていきたい。

今年度、嘱託医変更による「看取り介護」の本格的な実施や、新たに義務化された事業継続計画策定等、大きな体制の変化に伴う当施設の方針について、ご利用者ご家族に対しまだまだ周知不足であることから、説明会等を開催しご家族とともにご利用者へより良いケアを提供できる協力体制を構築していきたい。

以下、事業別に詳細をご報告いたします。

1. 特別養護老人ホームほたるの里

(1) 稼働率



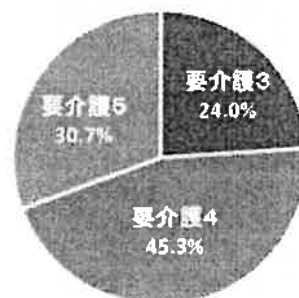
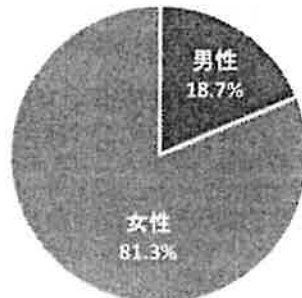
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ数(人)	2,344	2,464	2,364	2,397	2,278	2,200	2,233	2,210	2,299	2,212	2,053	2,241	27,295
稼働率	97.7%	99.4%	98.5%	96.7%	91.9%	91.7%	90.0%	92.1%	92.7%	89.2%	91.7%	90.4%	93.5%

(2) 入所者性別／要介護度別割合

令和7年3月31日現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	0	4	5	5	14
女性	0	0	14	29	18	61
合計	0	0	18	34	23	75
割合	0.0%	0.0%	24.0%	45.3%	30.7%	100.0%

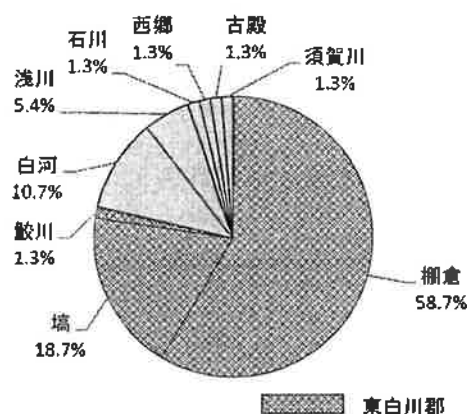
平均要介護度	
男性	4.0
女性	4.1
全体	4.1



(3) 入所者市町村別割合

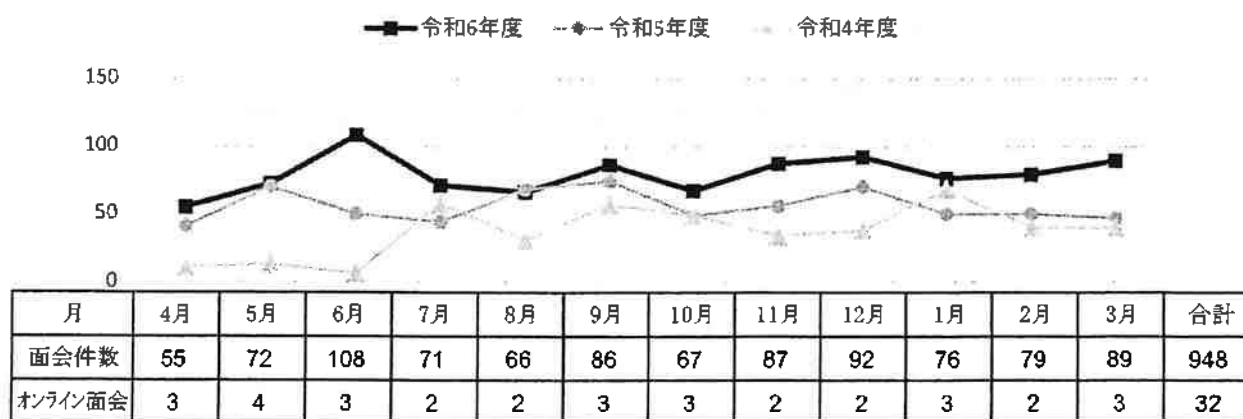
令和7年3月31日現在

市町村	棚倉町	塙町	矢祭町	鮫川村	白河市	浅川町	石川町	西郷村	中島村	古殿町	須賀川市	県外	合計
人数	44	14	0	1	8	4	1	1	0	1	1	0	75
割合	58.7%	18.7%	0.0%	1.3%	10.7%	5.4%	1.3%	1.3%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	100.0%



1. 特別養護老人ホームほたるの里

(4) 月別面会者数



※ 面会件数 = 看取り等特例面会含む ※グラフ数値は「面会件数」+「オンライン面会」の合計数

今年度、ユニット型施設の特徴を生かすことにより、感染症流行時期においても外部ボランティアの受け入れや、施設内での感染症が発生した場合であっても面会制限を局所的にするなどの取組みを行ったため、地域との関わりや面会者数の増加を図ることが出来た。人員が不足するなか、ご利用者のQOL向上を図るため自施設職員のみでは不足する部分を、外部の方々の協力によりカバー出来たのではないかと考える。次年度もさらに充実したものとできるよう継続していきたい。

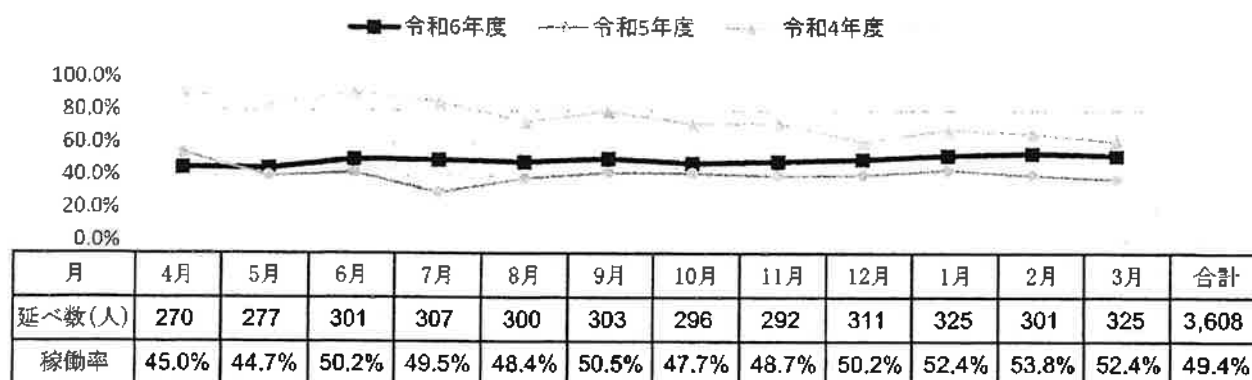
稼働に関しては、嘱託医や歯科医との協力体制により、健康管理・口腔管理を行うことで、誤嚥性肺炎を中心とする入院者、退所者の減少を目指し、上半期においては成果が見え順調な稼働率となった。下半期は持病の悪化など他の疾患による入院者が増加したことに加え、新規入所手続きの遅滞や空床管理ができず稼働の低下を止めることができなかった。結果として、年間の平均稼働率として、昨年より1.5%の悪化となった。しかし、全申込者を対象にした近況調査の実施により、有効な待機者状況を把握することが出来た点もあり、ベットコントロールや入所手続きの業務を見直すことにより空床期間の短縮をはかり、稼働率のアップを目指していきたい。

今年度より嘱託医が変更となり、本格的に「看取り介護」の実施となった。今年度は全退所者数の約1/3のご利用者のお看取りを行った。医師をはじめすべての職種の協力が必要であり、情報共有や現状判断、意思統一などの必要性を痛感した。当然ではあるが、良い点は継続し改善点を見つけチームケアの質を上げていかなければならない。また、看取り介護への取組みについて、ご家族や関係機関に対して周知不足があり、ご入院のまま退所となってしまったケースもあることから、説明会の開催など次年度に向けて検討していきたい。

まとめとして、今年度は稼働という点ではマイナスであったが、地域交流や行事の充実、災害への備え、看取り介護の実践等プラスの変化も大きい一年となった。特に、地域交流や行事の充実についてはそれが施設の特色となり、魅力ある施設となれるよう継続しさらに充実させていきたい。また、それを発信するツールとしてSNSの活用を準備してきたが、アカウントの作成のみで積極的な発信までに至っていないため、次年度早期に実行し発信していきたい。それにより、ご家族に日頃の生活を感じていただくことや、入所希望者の増加、職員の確保へも繋げていければ良いと考える。

2. ショートステイほたるの里

(1) 稼働率

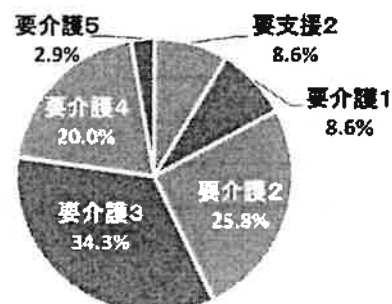
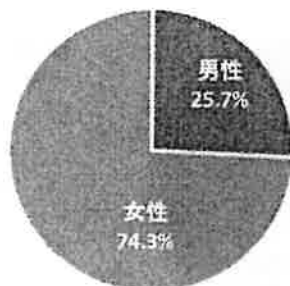


(2) 利用者性別／要介護度別割合

令和7年3月31日現在

	申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	0	0	0	4	2	2	1	9
女性	0	0	3	3	5	10	5	0	26
合計	0	0	3	3	9	12	7	1	35
比率	0.0%	0.0%	8.6%	8.6%	25.8%	34.3%	20.0%	2.9%	100.0%

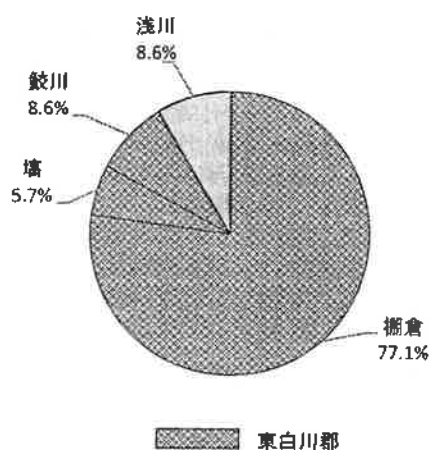
平均要介護度	
男性	2.6
女性	2.5
全体	2.6



(3) 利用者市町村別割合

令和7年3月31日現在

市町村	棚倉町	塙町	矢祭町	鮫川村	白河市	浅川町	古殿町	県外	合計
人数	27	2	0	3	0	3	0	0	35
割合	77.1%	5.7%	0.0%	8.6%	0.0%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%

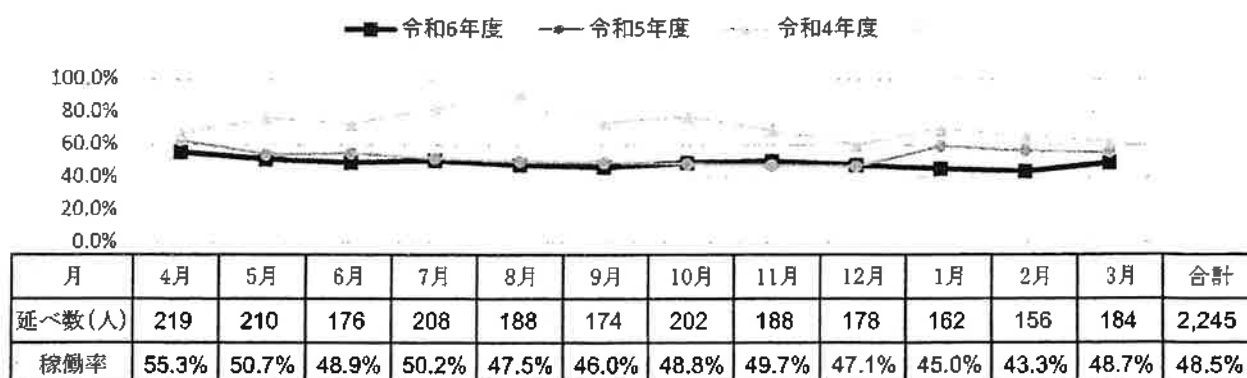


本年度は昨年度と比較し稼働率の低下を防ぐ事が出来た。要因としては定期利用者の利用追加や新規利用者のキャンセル待ちの利用が増加し、突然の利用中止や体調不良により利用キャンセルになった空床を埋める事が出来た為だと思われる。また初回利用時、対応が親切で安心したとご利用者の感想が多く聞かれた事と行事ごとが増えた事により参加したご利用者の喜びの声が聞かれたりと利用満足度の向上が図れていた事でリピーターの獲得に繋がったと思われる。

今後も新規利用者の獲得、リピーターの獲得をする為に居宅ケアマネ、ご家族との情報共有を密に行い信頼関係を築き安心してほたるの里を選択してもらえるよう努めていきたい。また、利用満足度向上、QOLの向上を図る為にご利用者、ご家族に寄り添う心のこもったケアを大切に質の良いサービスの実現、余暇活動の充実の実現を目指したい。

3. デイサービスセンターほたるの里

(1) 稼働率

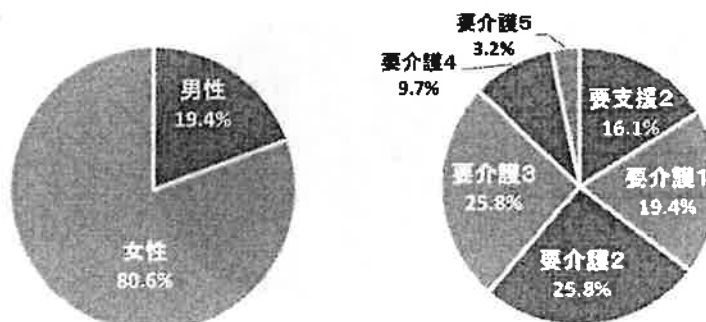


(2) 利用者性別／要介護度別割合

令和7年3月31日現在

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	0	0	1	4	1	0	0	6
女性	0	0	5	5	4	7	3	1	25
合計	0	0	5	6	8	8	3	1	31
比率	0.0%	0.0%	16.1%	19.4%	25.8%	25.8%	9.7%	3.2%	100.0%

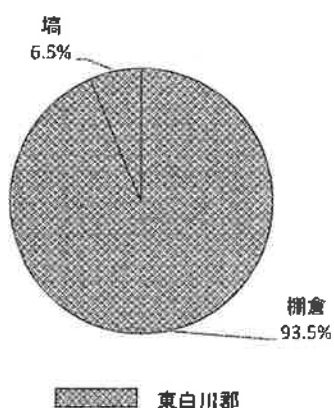
平均要介護度	
男性	2.0
女性	2.0
全体	2.0



(3) 利用者市町村別割合

令和7年3月31日現在

市町村	棚倉町	雫町	鮫川村	白河市	浅川町	合計
人数	29	2	0	0	0	31
割合	93.5%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



昨年度に比べ稼働率が下がった要因としては、人員不足によって受入人数を制限していることもあるが、それ以上に新規ご利用者の獲得が十分にできていないことが大きな要因と思われる。新規の依頼が全くなかったわけではないが、件数自体が少なく、利用希望回数が少ないケースや、定着せずに短期間で終了してしまうケースもあった。また、ご利用中に入院となり、自宅での生活が継続できなくなった事で利用中止となるケースも数件あった。既存のご利用者においても、体調不良や都合による当日キャンセルもあり、稼働率低下の一因と考えられる。

今後も各居宅事業所への空き状況の情報発信を継続的に行い、新規ご利用者の獲得に繋げていきたい。また、利用定着を目的とした短時間の利用受入対応も状況に応じて行っていきたい。接遇の徹底と個別対応の質を高めていき、長く安定して通い続けてもらえるサービスを目指していきたい。

4. 職員状況

(1) 職員数 ※上段:【左】退職職員数(各月前月末日付退職者数含む)【右】入社職員数 下段:在職職員数(各月1日時点)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	退職/入社 合計
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 1
介護職員	0 0 50	2 0 48	0 1 49	1 0 48	0 0 48	1 0 47	0 0 47	0 3 50	0 0 50	2 2 50	0 0 50	1 1 50	7 7
介護支援 専門員	1 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	1 0
生活相談員	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	1 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	0 0 1	1 0
管理栄養士	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0
機能訓練 指導員	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0
看護師	0 2 7	0 0 7	0 2 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 0 9	0 4
事務員	0 1 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 1
生活支援員	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0 5	0 0
合計	1 3 73	2 0 71	0 3 74	1 0 73	0 0 73	2 0 71	0 0 71	0 3 74	0 0 74	2 2 74	0 0 74	1 1 74	9 12

※複数の職種を兼務する場合、主務として従事する職種で集計

※産休、育休、病気療養中等 在職職員数に含む (令和7年3月1日現在、休職中職員1名)

※職種変更:退職職員数及び入職職員数に含む (令和6年度 介護支援専門員→事務員1名)

※補足 (1)介護職員 令和7年3月1日現在、パート職員15名含む

(2)看護師 令和7年3月1日現在、パート職員5名含む

(3)生活支援員 令和7年3月1日現在、パート職員4名含む

(2) 職員性別／職種別割合

令和7年3月1日現在

	施設長	介護職員	介護支援 専門員	生活 相談員	管理 栄養士	機能訓練 指導員	看護師	事務員	生活 支援員	合計
男性	1	4	0	0	0	0	1	1	2	9
女性	0	46	1	1	2	0	8	4	3	65
合計	1	50	1	1	2	0	9	5	5	74
割合	1.3%	67.6%	1.3%	1.3%	2.7%	0.0%	12.2%	6.8%	6.8%	100.0%

(3) 職員年代別割合

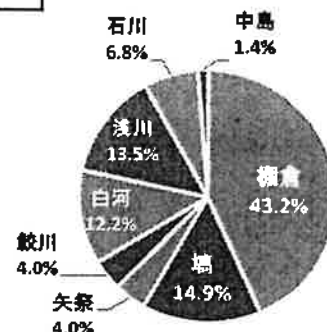
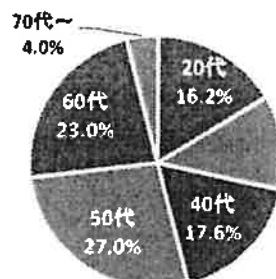
令和7年3月1日現在

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
人数	0	12	9	13	20	17	3	74
割合	0.0%	16.2%	12.2%	17.6%	27.0%	23.0%	4.0%	100.0%

(4) 職員居住市町村別割合

令和7年3月1日現在

市町村	棚倉町	塙町	矢祭町	鮫川村	白河市	浅川町	石川町	中島村	合計
人数	32	11	3	3	9	10	5	1	74
割合	43.2%	14.9%	4.0%	4.0%	12.2%	13.5%	6.8%	1.4%	100.0%



5. 事業計画達成状況

【特別養護老人ホームほたるの里】 春（さくら / すみれ）

(1) 目標

- ① チームワークでご利用者のQOLを高めていく
② 何でも言い合える職場環境をみんなで作っていく。

(2) 事業計画達成のための業務目標／達成状況

項目	目標	実施内容(詳細)	期間/値等	達成状況
ユニット方針	さくら その人らしい最期を迎えられるような看取りケア	体調変化を早期に発見する。 看取りの知識を勉強する。 その人らしさを発見していく。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	すみれ ケアの統一	介助方法、目的を共有する。 申し送りを滞りなく行う。 事故の対応策を統一して行えるようにする。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
業務	さくら 多職種連携の促進	介護、医療、事務、家族が協力して一人一人の生活をケアプランを通じて支える。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	すみれ ご利用者の現状把握と維持	一人一人を24hシートで把握。 ADLの維持に努める。 自立支援でQOLを高める。 体調変化に柔軟に対応する。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
接遇	さくら 季節を感じられる余暇活動 日々の楽しさや役割を提供する。	レクリエーションを積極的に取り入れ楽しみのある生活を提供する。	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	すみれ 介護の質の向上	言葉遣い、声のトーン、表情などプロとしてサービスを提供する。 アンガーマネジメントの使用	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
人材	さくら 役割や責任の明確化 職員のスキルアップ	委員会活動を積極的に行う。 役割分担を明確化する。 小さな勉強会を行っていく。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	すみれ 職場環境	連休の取得。 コミュニケーションを取りやすい雰囲気づくり。	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった

5. 事業計画達成状況

【特別養護老人ホームほたるの里】 夏（ひなげし／ひまわり）

(1) 目標

- ① 活動量を増やし日常生活動作(ADL)が低下することなく、体調面に気をつけながら元気に生活が出来る。
② 個々に合った声掛けをしながら体調面に気を付けメリハリのある生活を送る。

(2) 事業計画達成のための業務目標／達成状況

項目	目標	実施内容(詳細)	期間/値等	達成状況
ユニット方針	ひなげし ご利用者が安心して落ち着ける環境をつくり、毎日楽しく過ごしていただく。	日課や出来事をケースに残し24Hシートやケアプランを更新する。一人ひとりの内容を把握し個別ケアの充実を図る。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
	ひまわり ご利用者が安心して落ち着ける環境をつくり、毎日楽しく過ごしていただく。	ユニット行事の充実。中庭で四季折々の草花を育てたり歌や体操のレクを通してコミュニケーションを図り楽しい時間を提供し活気ある生活を送る。	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
業務	ひなげし 日々の業務における健康管理・安全の確保	排泄や食事・水分摂取量の観察。ご利用者の健康状態を把握し職員間の報連相徹底を行う。 夜勤帯や日勤帯に起きる急変時の対応を理解し安全確保に努める。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
	ひまわり ご利用者の身だしなみに注意し清潔感が感じられるようにする。	毎日の整容、身だしなみを整えることで生き生きとした気持ちのよい生活を送る。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
接遇	ひなげし ご利用者の要望に対応する	コミュニケーションをこまめにとり何を希望しているかを把握し対応することで、心地良い生活を提供する。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
	ひまわり 認知症のご利用者への対応	認知症の特徴を理解して適正に対応する。 ご利用者に対して常に笑顔で穏やかな声掛けする。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
人材	ひなげし 職員研修や講習会に参加する	毎月の職員研修や外部研修などに積極的に参加し介護の専門性を高める。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	ひまわり 職員の健康管理	各自生活習慣の改善を図り、健康管理に努める。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった

5. 事業計画達成状況

【特別養護老人ホームほたるの里】 秋（おみなえし／なでしこ）

(1) 目標

- ① ご利用者が安心・安全に過ごせるケアを行う。
② 24Hシート活用や支援計画に沿ったケアを提供する。

(2) 事業計画達成のための業務目標／達成状況

項目	目標	実施内容(詳細)	期間/値等	達成状況
ユニット方針	共通	ご利用者のQOLの向上	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通	ご利用者のADLの維持向上	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
業務	共通	業務負担の均等化	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通	急変時の対応強化	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
接遇	共通	ご利用者に寄り添った介護	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通	認知症を理解したケアの実践	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
人材	共通	職員のスキルアップ	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通	離職者防止と働きやすい職場・ストレスの緩和	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった

5. 事業計画達成状況

【特別養護老人ホームほたるの里】 冬（すいせん／ひなぎく）

(1) 目標

- ① 尊厳ある自分らしい生活の継続・実現の為、入居者様一人ひとりに合わせた24Hシートを作成し個別ケアを実践していきます。
- ② 一人ひとりの笑顔を大切に安心して生活が送れるよう、質の向上を目指します。

(2) 事業計画達成のための業務目標／達成状況

項目	目標	実施内容(詳細)	期間/値等	達成状況
ユニット方針	共通 尊厳ある生活、自分らしい生活を実現する。	・ご利用者の状態の変化に合わせて24シートを作成、更新しケアプランに基づいた個別ケアを実践する ・ご利用者と密に関わり、やりたい事を一つでも挙げて頂き実施につなげる	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通 楽しい時間を日課とすることでADL、QOLの維持と向上を目指す	・口腔体操や歌をうたうことで嚥下機能の維持と低下を防ぐ ・軽体操、レクリエーション、散歩で生活機能維持と低下を防ぐ	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
業務	共通 自立支援・重度化を防ぐ	・ご利用者一人ひとりADLを把握して必要に応じたケアを行う ・ポジショニング方法を統一する 写真に説明をつけて掲示し当て方の統一を図る	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通 ご利用者一人ひとりに対して統一したケアを提供します	・ご利用者の情報共有し、24シートに連動したケアプランを把握することで介護者による差の無いケアを実践する	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
接遇	共通 ご利用者に寄り添ったケアの実践	・忙しい時でも話し掛けられたら一旦手を止めて話を傾けます ・ご利用者の状況を理解して安心感を与える声掛けをし傾聴します	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通 認知症を理解したケアの実践	・認知症の症状に合わせた対応する事で認知症の悪化を予防する	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
人材	共通 急変時でも冷静に対応できる人材を育てる	・状況を把握して報告、連絡、相談を行う ・急変時の対応マニュアルをそろえて定期的に勉強会を行う	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通 離職者ゼロを目指す	・24Hシート作成し活用する事でケアの統一を図り不安なく従事する事が出来る	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった

5. 事業計画達成状況

【ショートステイほたるの里】 四季（つつじ／ばたん）

(1) 目標

- ① 自宅に近い環境、生活を大事にし安心して過ごせるように努める。
② 利用者様の人格を尊重し、利用者様の気持ちに寄り添うよう努める。

(2) 事業計画達成のための業務目標／達成状況

項目	目標	実施内容(詳細)	期間/値等	達成状況
ユニット方針	共通	稼働率の向上 ご利用者、ご家族の状況を把握し居宅との情報交換の機会を積極的に設けることで、新規利用者や定期利用者の確保に繋げる。	稼働率 90%/月	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通	ご利用者、ご家族との信頼関係の構築 ご利用者様の言葉を大切に、申し送り書等を活用しながらご家族と共有することで暮らしの継続を図る。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
業務	共通	ご利用者の満足度を向上 季節を感じられる工作や体操を行いながらマンネリ化しないよう積極的に新たなレクリエーションを取り入れる。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
接遇	共通	ケアの統一を図り、心地よい時間を提供 ご利用者様の言動より思いをくみ取る。更にその状況を把握することで、適切な介護を統一することができ自立支援を促す。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
	共通	認知症を理解したケアの実施 認知症状を理解することで安心できる環境の提供を行う。	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
人材	共通	職員のスキルアップ 研修への参加、資格取得を促しながら業務の見直しをすることで突発的な状況に応じた対応ができる職員を育成する。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった

5. 事業計画達成状況

【デイサービスセンターほたるの里】

(1) 目標

- ① ご利用者一人ひとりの尊厳を守り、個々のニーズに合わせた支援を行う。
- ② ケアの統一を図り、サービスの質とご利用者の満足度向上を目指す。

(2) 事業計画達成のための業務目標／達成状況

項目	目標	実施内容(詳細)	期間/値等	達成状況
ユニット方針	ご利用者数を安定させる。	居宅との情報交換により、新規利用者、振替利用者の確保をする。	日別実人数 12人/週 平均	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
	ご利用者の満足度向上を図る。	業務分担をすることで稼働時間を有効に使い、充実した利用時間の提供をする。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
業務	季節を感じられるレクリエーションを行う。	①季節の壁面飾りの制作や、年中行事に合わせたゲームの実施。	通年	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
		②ドライブだけでなく、散歩や施設外での活動を取り入れる。	通年	☐ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☒ 達成できなかった
接遇	ケアの統一を図ることで自立支援を行う。	①本人、家族、居宅との情報共有を通し、ケア方法の統一を図る。	毎日	☒ 達成出来た ☐ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
		②ご利用者の変化に気づき、対応できるよう観察やコミュニケーションを図る。	毎日	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
人材	働きやすく、スキルアップを目指す職場とする。	①職員自身を含む体調管理に努め、顔なじみの職員での安心できる介護を提供する。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった
		②職員研修に参加することで必要なスキルやスキルアップをする。	通年	☐ 達成出来た ☒ 一部達成出来た ☐ 達成できなかった

6. 業務改善委員会

(1) 委員会実績

実施年月日	内容	担当
令和6年4月16日	一年間の委員会活動、物品の置き場所の統一、機械浴の実施方法について	委員
5月14日	福祉用具の選定方法、リネンのクリーニング、吸引機の設置場所の統一、倉庫の整理整頓	委員
6月11日	夜勤リーダーの育成について、福祉用具の管理、ユニット内の掃除	委員
7月16日	ラバー購入のための必要枚数カウント、劣化物品の購入、ユニット共通の確認事項	委員
8月20日	中止(施設内コロナウイルス感染症発生のため)	—
9月17日	業務改善提案書2件について、ユニット目標の上半期の評価	委員
10月17日	研修の感想用紙の提出、接遇について、エアーマット保管方法、アアムスの使用方法	委員
11月17日	福祉用具管理、アアムスの管理はQOL委員会に委託	委員
12月17日	来年度の予算について、購入物品の値上げ、監査での反省や評価について	委員
令和7年1月14日	中止(施設内インフルエンザ感染症発生のため)	—
2月18日	入浴時の個人のくしについて、ユニット目標の下半期の評価、エアーマット在庫について	委員
3月11日	研修の感想用紙提出、T字カミソリについて、ラバーの在庫あり交換可能	委員

(2) 研修実績

実施年月日	内容	担当
令和6年4月16日	事業計画説明、個人情報保護について、苦情処理について	施設長・事務主任・相談員
5月14日	事業継続計画について	施設長
5月29日	緊急時の対応について	外部講師
6月11日	身体拘束適正化・虐待防止・事故防止について	リスク委員会
6月19日	認知症の理解及び認知症ケアについて	看護師・ケアマネ
7月16日	拘縮の予防と対処	WEB配信
7月24日	介護の基本	外部講師
8月1日	事業継続計画(BCP)	外部講師
9月17日	ノロウイルス・食中毒対策について、発生時の対応・シミュレーション、个人防护具着脱実践	感染症委員会・栄養士
9月24日	事業継続計画(BCP)、実践するケアの演習など	介護主任
10月15日	インフルエンザ・コロナウイルス感染症対策について、発生時の対応・シミュレーション、个人防护具着脱実践	感染症委員会
11月12日	看取りケアで大切にしたいこと	外部講師
12月17日	身体拘束適正化・虐待防止・事故防止について	リスクマネジメント委員会
令和7年1月10日	インフルエンザ感染対策	外部講師・ZOOM
1月17日	事故防止について	外部講師・ZOOM
1月31日	安全対策研修会	外部講師・WEB配信
2月6日	BCP災害時施設応援協定書に基づく災害対策訓練 ※他施設合同	福島県老施協
2月18日	褥瘡予防とポジショニング	外部講師
2月19日	排泄介助の基本	外部講師
3月11日	BCP(非常食について)	栄養士・介護主任
3月19日	ハラスメント研修	相談員

(3) その他実績

実施年月日	内容	担当
令和6年	ユニットリーダー研修(0 名)	
通年	認知症基礎研修(0 名)	

7. 給食委員会

(1) 提供等実績

実施年月日	内容	結果	担当
令和6年4月17日	お花見献立の提供	桜風味のちらし寿司を提供。	管理栄養士 調理員
5月2日	季節食の提供	たけのこ御飯やおやつには柏餅を提供。	管理栄養士 調理員
6月	嗜好調査の実施	利用者様の意見、感想を聞き、今後の献立作成の参考となった。	管理栄養士 委員
7月5日	七夕献立の提供	昼食時にそうめん、おやつには七夕ゼリーを提供。	管理栄養士 調理員
8月2日～9日	小夏祭りの実施	地域交流スペースで催し物の後、かき氷を提供。	管理栄養士 委員
9月16日	敬老の日献立の提供	赤飯や天ぷら、おやつには祝い饅頭を提供し、利用者様に変喜ばれた。	管理栄養士 調理員
10月6日、20日	秋祭りの実施	午後の開催に合わせ、けんちんうどんやほうとう風うどんを早出して提供。	管理栄養士 調理員
11月22日	季節食の提供	旬の食材を使用した献立を提供。	管理栄養士 調理員
12月	嗜好調査の実施	利用者様の意見、感想を聞き、今後の献立作成の参考となった。	管理栄養士 委員
12月25日	クリスマス献立の提供	チーズinハンバーグなど、普段と違うメニューでクリスマスらしさを感じていただいた。	管理栄養士 調理員
12月31日	年越しそばの提供	年越しそばを提供し、利用者様に一年の節目を感じていただいた。	管理栄養士 調理員
令和7年1月1日	お正月献立の提供	おせち料理を提供し、新年の喜びを感じていただいた。	管理栄養士 調理員
1月3日～10日	初詣の甘酒提供	地域交流スペースでのお参りで甘酒の提供。	管理栄養士 委員
1月29日	10周年記念献立の提供 ケーキバイキングの実施	ほたるの里開設10周年を記念して赤飯・天ぷら・刺身などを提供。 おやつにはケーキバイキングを実施し、利用者様に変喜ばれた。	管理栄養士 調理員
2月3日	節分献立の提供	節分の雰囲気味わえるよう、巻き寿司を提供。	管理栄養士 調理員
3月3日	ひな祭り献立の提供	海鮮ちらし寿司を提供。	管理栄養士 調理員

8. リスクマネジメント委員会

(1) 委員会実績

実施年月日	内容	担当
通年	事故報告書の集計、再発防止策のアセスメント	委員
	情報共有、センサーマットの使用状況、身体拘束有無の確認	
	→見守りセンサーは新規入居者、看取り対象者、退院してきた方を優先する。	
	アンダーマネージメントの実施・集計（3ヶ月毎に実施）	
	虐待の芽チェックリストの実施・集計（6ヶ月毎に実施）	
	→介護職のストレス軽減と怒りの原因を整理して適切に対処できるようにする。	
	【年間集計】	
	事故報告 214件 （内重大事故 4件）	
	ヒヤリハット 58件	
	【事故後の対応】	
	再発防止のため、委員を中心にユニット職員、専門職と共にその都度対応策を考え対応した。	
	【主な改善内容】	
	再発防止に向け、介護技術等の職員要因の事故発生時には職員研修やマニュアルの再確認、	
	必要に応じた見直しを行った。	
	また、個人要因や環境要因に対応すべく、本人に適した福祉用具の選定や環境調整を行うこと	
	で事故防止を行ってきた。	
通年	身体拘束廃止、虐待防止について	委員
	【年間集計】	
	身体拘束実施 1件	
	センサーマット使用 2件	
	【実施、使用理由】	
	身体拘束：頭部裂傷、縫合後の患部保護のための抑制帯を使用	
	センサーマット：離床時転倒の恐れあるため	

(2) 研修実績

※ 6.業務改善委員会 (2) 研修実績 参照

9. 防災委員会

(1) 訓練実績

実施年月日	内容	担当
令和6年4月27日	自主避難訓練(夜間、出火場所冬ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検	委員
5月29日	消防署立会い避難訓練(夜間、出火場所冬ユニット想定)	委員・棚倉消防署
	消火器による初期消火訓練、研修	
6月27日	机上訓練(フローチャート・避難経路の確認、各場所の把握)	防火管理者
7月31日	中止(施設内コロナウイルス感染症発生のため)	—
8月27日	机上訓練(避難訓練のシミュレーション、職員の行動)	委員
9月25日	自主避難訓練(夜間、出火場所四季ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検	委員
10月30日	自主避難訓練(夜間、出火場所四季ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検	委員
11月27日	中止(施設内コロナウイルス感染症発生のため)	—
12月23日	中止(施設内コロナウイルス感染症発生のため)	—
令和7年1月29日	自主避難訓練(夜間、出火場所四季ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検	委員
2月26日	自主避難訓練(夜間、出火場所四季ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検	委員
3月26日	自主避難訓練(夜間、出火場所四季ユニット想定)、防災設備・誘導備品点検	委員
	水消火器による初期消火訓練	

(2) 研修実績

※ 6.業務改善委員会 (2)研修実績 参照

10. 感染症・褥瘡対策委員会

(1) 委員会実績

実施年月日	内容	担当
令和6年4月16日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 感染症流行状況の確認と感染予防のための標準予防策の徹底 発熱者への対応方法の確認	委員
5月16日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 面会制限緩和の検討と決定 コロナ発生時初動対応の見直し	委員
6月11日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 コロナ発生時初動対応の見直し ご家族差し入れ物へのチェック体制の確認	委員
7月11日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 食中毒への注意喚起 研修予定の確認	委員
8月20日	コロナ発生対応状況の確認(保健所報告あり) 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討	委員
9月17日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 インフルエンザ・コロナワクチン接種について	委員
10月15日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 インフルエンザ・コロナワクチン接種について 研修内容について	委員
11月12日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 浴室ブラシの使用・感染予防対策について	委員
12月17日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 年末年始の感染対策について啓発 コロナワクチン接種について	委員
令和7年1月14日	インフルエンザ発生状況の確認 職員感染対策の確認(自宅待機等) 褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討	委員
2月18日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 手指消毒用アルコールの使用・保管方法について	委員
3月11日	褥瘡発生者の経過及び今後の治療方針の報告 エアマット等の使用状況を確認し必要性等を検討 加湿器、手指消毒用アルコールの使用・保管方法について	委員

(2) 研修実績

※ 6.業務改善委員会 (2)研修実績 参照

11. 行事・広報委員会

(1) 委員会実績

実施年月日	内容	担当
令和6年4月16日	5月・6月行事について 秋祭りについて	委員
5月14日	6月行事について 森林浴ドライブについて 小夏祭りについて 秋祭りについて	委員
6月11日	7月行事について 森林浴ドライブについて 小夏祭りについて 秋祭りについて	委員
7月16日	8月行事について 敬老会について 小夏祭りについて 秋祭りについて	委員
8月20日	9月行事について 敬老会について 秋祭りについて	委員
9月17日	10月行事について 敬老会について 秋祭りについて	委員
10月15日	11月行事について 紅葉狩りについて	委員
11月12日	12月行事について クリスマス会について	委員
12月12日	1月行事について 初詣について	委員
令和7年1月9日	中止(施設内コロナウイルス感染症発生のため)	—
2月18日	3月・4月行事について ひな祭りについて お花見について	委員
3月11日	4月・5月行事について	委員

11. 行事・広報委員会

(2) 行事開催実績

実施年月日	内 容	担当者
令和6年4月8日 ～4月15日	お花見(桜) 場 所 棚倉城跡・赤館・花園・社川 (棚倉町) 棚倉町の名所、満開の桜を車で巡って見物された。	ユニット職員 事務室職員
7月1日 ～7月8日	森林浴ドライブ 場 所 八紘公園(浅川町) 八紘公園でアイスを召し上がり森林浴を楽しんでいただいた。	ユニット職員 事務室職員 看護師
8月5日 ～8月9日	小夏祭り 場 所 地域交流スペース 緑日を設けてお祭り感覚を楽しんでいただきたい。	委員 ユニット職員 事務室職員
9月15日 9月16日	敬老会 場 所 地域交流スペース 森令子先生と音楽教室生徒さんによるカラオケショーをお楽しみいただく。	委員 ユニット職員 事務室職員
10月6日 10月20日	秋祭り 場 所 地域交流スペース 感染症対策のため2日間に分けて開催。 ご家族も参加いただき、太鼓、民舞、歌謡ショー、 高校生のチアリーダー、フラダンス、レクダンス等楽しまれた。	委員 全職員
11月4日 ～11月13日	紅葉狩り 場 所 山本不動尊(棚倉町) 紅葉を見て秋をかんじていただいた。	ユニット職員 事務室職員 看護師
12月24日 12月25日	クリスマス会 場 所 地域交流スペース 施設内インフルエンザ蔓延のため、各ユニットでサンタクロースに扮した職員が ご利用者にプレゼントを渡した。	委員 ユニット職員 事務室職員
令和7年1月3日 ～1月16日	初詣 場 所 地域交流スペース ほたる神社を設置。初詣、おみくじ、絵馬に願い事を書き祈願。 甘酒を提供。 獅子舞も登場し福笑い等正月遊びをしお正月気分を楽しんでいただいた。	委員 ユニット職員 事務室職員
2月2日 2月3日	節分、豆まき 場 所 各ユニット内 鬼に扮した職員に豆(新聞紙を丸めたもの)をぶつけて鬼退治していただく。	ユニット職員
入居者の誕生日 当日	誕生会 【誕生日プレゼント】お祝い色紙 【おやつ】ケーキ、パンパロア等	ユニット職員 管理栄養士

(3) その他実績

実施年月日	内 容	担当者
通年	広報誌の発行 年4回(4月、7月、10月、1月)『四季だより ほたる』を発行	事務職員
令和6年4月15日	第36号 発行	
7月15日	第37号 発行	
10月15日	第38号 発行	
令和7年1月15日	第39号 発行	
毎月	ホームページレポート掲載 日頃の様子等うつみね福祉会公式ホームページ上に公開	事務職員

12. 外部研修参加実績

実施年月日	主催団体等	研修内容	参加人数
令和6年4月25日	福島県社会福祉協議会	施設長研修会	1名
5月20日	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修	1名
6月5日	介護労働安定センター福島支部	医療的ケア教員講習会	1名
6月21日	福島県老人福祉施設協議会	災害・リスク対策研修会	1名
7月11日	福島県老人福祉施設協議会	認知症ケア研修会	2名
7月1日	福島県老人福祉施設協議会	拘縮の予防と対処(動画配信研修会)	32名
8月23日 9月27日	福島県	介護事業所におけるSNS・動画活用講座	1名
9月10日	福島県老人福祉施設協議会	施設ケアマネ研修会	1名
10月7日	県南保健福祉事務所	社会福祉施設等感染症予防対策研修会	1名
10月18日	介護福祉士会県南方部	県南方部勉強会	2名
10月23日	福島県老人福祉施設協議会	生産性向上ミーティング	1名
10月29日	福島県社会保険協会、日本年金機構	社会保険事務講習会	1名
11月1日	福島県老人福祉施設協議会	事務長等研修会	1名
11月25日～26日 1月9日～10日	日本ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修(実地研修)	1名
11月24日	福島県介護福祉士会	介護職種の技能実習指導員講習	1名
11月27日	福島県老人福祉施設協議会県南支部	介護支援専門員研修会	1名
12月1日	福島県老人福祉施設協議会	デイサービスセンター研修会	3名
12月17日	福島県老人福祉施設協議会県南支部	給食・栄養士研修会	1名
令和7年1月1日	福島県老人福祉施設協議会	安全対策研修会	3名
1月10日	うつみね診療所	インフルエンザ感染対策(ZOOM研修会)	28名
1月17日	うつみね診療所	事故防止対策(ZOOM研修会)	25名
2月3日	あおぞら税理士法人	新春経営者セミナー	2名
2月4日	福島県老人福祉施設協議会県南支部	看護職員研修会	1名
2月26日	ハローワーク白河	精神障害者・発達障害者雇用促進セミナー	1名
2月27日	日本年金機構、福島県社会保険協会	年金制度説明会	1名

13. 地域交流実績

実施年月日	団体	内容	人員
令和6年5月8日	棚倉町町長	米寿祝訪問	3名
7月5日	棚倉町民生児童委員協議会	ふれあい活動	8名
7月12日	棚倉町赤十字奉仕団	友愛訪問	21名
8月5日～6日	修明高校、学法石川高校	サマーショートボランティアスクール	4名
8月22日	人権擁護委員	事業所訪問	4名
8月30日	町内小学校	チャレキッズ	6名
9月10日～11日	棚倉中学校	チャレキッズ	4名
9月15日	森令子音楽教室(矢祭歌謡クラブ)	敬老会慰問	10名
9月16日	森令子音楽教室(塙歌謡教室)	敬老会慰問	7名
10月6日	塙祭ばやし保存会	秋祭り慰問	20名
10月6日	民舞さくらの会	秋祭り慰問	10名
10月6日	大縄曉子	秋祭り慰問	1名
10月6日	光南高校応援団チアリーダー部	秋祭り慰問	13名
10月7日～11日	石川支援学校	特別実習	1名
10月20日	塙祭ばやし保存会	秋祭り慰問	16名
10月20日	民舞さくらの会	秋祭り慰問	8名
10月20日	リアプラススクール	秋祭り慰問	8名
10月20日	表郷レクリエーションクラブ	秋祭り慰問	16名
10月25日	近津幼稚園	交流活動	27名
11月1日	棚倉町民生児童委員協議会	ふれあい活動	11名
11月5日	近津幼稚園	交流活動	23名
11月7日～12月6日	ニューワーク情報サービス	初任者研修	1名
11月21日	福島県社会福祉協議会	福祉・介護の職場見学会	5名
12月24日	棚倉町社会福祉協議会	歳末たすけあい募金分配金贈呈	2名
令和7年1月10日	棚倉町町長	百歳賀寿祝記念品贈呈式	14名
2月6日	福島県老人福祉施設協議会	「災害時施設相互応援協定書」に基づく災害対応訓練	11名
2月12日	近津幼稚園	交流活動	19名
2月14日	株式会社シーズ	バレンタインチョコ贈呈	2名

「相談支援事業所ひだまり」事業報告書

令和7年3月現在

1 市町村別契約者数

単位：人数

	須賀川	鏡石	玉川	浪江	田村	富岡	三春	福島	会津	会津坂下		その他	計
児童	167	3	1	1									172
成人	38	11			1	1	1	5	5	1		0	63
計	205	14	1	1	1	1	1	5	5	1	0	0	235

2 月別請求件数(国保連)

※計画・モニタリング総数

令和2年度

単位：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童	11	18	18	19	21	22	19	12	19	18	24	17	218
成人	5	5	5	4	7	5	7	9	7	7	2	7	70
計	16	23	23	23	28	27	26	21	26	25	26	24	288

令和3年度

単位：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童	23	24	17	29	27	23	19	19	23	26	21	24	275
成人	6	9	5	13	5	20	5	8	5	9	5	7	97
計	29	33	22	42	32	43	24	27	28	35	26	31	372

令和4年度

単位：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童	27	23	21	23	33	35	20	18	28	26	25	28	307
成人	12	6	8	12	8	14	3	7	9	13	11	4	107
計	39	29	29	35	41	49	23	25	37	39	36	32	414

令和5年度

単位：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童	38	30	24	24	44	20	36	32	27	30	33	42	380
成人	9	9	9	5	18	11	3	10	8	14	11	5	112
計	47	39	33	29	62	31	39	42	35	44	44	47	492

令和6年度

単位：件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童	31	27	23	22	42	29	25	39	29	32	31	35	365
成人	8	7	6	10	7	6	7	10	8	14	11	5	99
計	39	34	29	32	49	35	32	49	37	46	42	40	464

3 令和6年度 請求金額

単位：円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童	572,020	582,230	461,710	468,220	873,380	581,360	548,130	867,040	629,590	652,200	664,120	728,790	7,628,790
成人	129,640	112,880	109,600	176,080	134,300	113,240	129,380	189,280	150,440	252,120	198,230	90,540	1,785,730
計	701,660	695,110	571,310	644,300	1,007,680	694,600	677,510	1,056,320	780,030	904,320	862,350	819,330	9,414,520

4 総括

児童の新規での依頼が年々増えている状況は続いているが、中学校・高等学校への進学等で放課後等デイサービス事業所への通所がなくなり契約解除をする児童もあるため、全体の契約者数はそれほど変動はない。

ただ、令和5年度に比べ請求件数が減っている割に120万円ほど請求金額が増えているのは、令和6年1月から1名現任研修を受けたため、強化型Ⅰから強化型Ⅲに報酬が増額したことと、令和6年4月からは報酬改定によりさらに増額したためである。

令和7年度は相談支援専門員を1名増員したため、相談への需要が高まっている中、今後十分期待にえられるものと思われる。

令和6年度 社会福祉法人うつみね福祉会
うつみね診療所活動報告

令和7年6月9日
社会福祉法人うつみね福祉会
うつみね診療所

令和6年度うつみね診療所活動報告

【はじめに】

令和4年4月にうつみね診療所を開所し、今年で3年目を迎えました。
より一層、地域医療に根ざした在宅訪問診療を中心とした医療の提供に努めています。
令和6年7月には、近隣医療機関の突然の閉鎖があり、これまで近医に通院していた患者さんに配慮し、外来診療を午前に変更、在宅訪問診療を午後にするなどの対応をしてきました。
令和6年10月には、外来も落ち着いてきたことから、通常の時間帯に戻し、午前中は在宅訪問診療、午後は外来診療を行っています。
また、令和6年4月には「ホタルの里」の施設医としての訪問診療が始まっています。
ここに、令和6年度の活動報告をいたします。

【活動報告】

1. 令和6年度在宅訪問診療年報
2. ほたるの里年報
3. 令和6年度年報の振り返り
4. 産業医・施設医の活動報告
5. 講演会・研修会の活動報告
6. まとめ

令和6年度訪問診療年報

内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅訪問患者数	18	19	19	19	24	25	26	26	25	25	22	22	
新規患者数	4	1	3	3	5	1	4	0	4	2	2	0	29
終了者数	自宅 看取り	1	1	1			1		1	1	5	3	14
	病院 死亡	1						1	1				3
	施設 転院			2		2		2		1			7
	計	0	2	1	1	0	1	3	2	2	5	3	24
訪問件数	日中	40	33	30	35	32	48	38	36	41	28	29	423
	往診	0	1	1	0	0	1	0	4	3	7	3	21
外来患者数	17	13	15	27	33	35	45	30	38	32	34	26	345

2. はたるの里年報 (令和6年度)

うつみね診療所

月日	4月11日	4月18日	4月25日	5月2日	5月9日	5月16日	5月24日	5月30日	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日
ユニット	秋 20名	冬 20名	春 20名	夏 20名	秋 20名	冬 20名	春 20名	夏 20名	秋 19名	冬 20名	春 20名	夏 17名
臨時診察	3名	5名	1名	4名	1名	4名	1名	6名	4名	5名	3名	4名
看取り												
月日	7月4日	7月11日	7月18日	7月25日	8月1日	8月8日	8月22日	8月29日	9月5日	9月12日	9月19日	9月26日
ユニット	秋 18名	冬 20名	春 19名	夏 20名	秋 18名	冬・春 30名	春・夏 25名	秋 19名	冬 20名	春 19名	夏 16名	秋 18名
臨時診察	4名	4名	5名	3名	5名	4名	6名	6名	8名	7名	5名	7名
看取り												
月日	10月3日	10月10日	10月17日	10月24日	10月31日	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	12月5日	12月12日	12月19日
ユニット名	冬 19名	春 19名	夏 18名	秋 18名	冬 20名	春 18名	夏 19名	秋 18名	冬 19名	春 19名	夏 17名	秋 19名
臨時診察	8名	5名	5名	5名	3名	4名	6名	3名	6名	5名	4名	4名
看取り												
月日	12月26日	1月9日	1月16日	1月23日	1月30日	2月6日	2月13日	2月20日	2月27日	3月6日	3月13日	3月27日
ユニット名	冬・春 29名	春・夏 26名	秋 18名	冬 19名	春 20名	夏 18名	秋 17名	冬 17名	春 19名	夏 18名	秋・冬 29名	冬・春
臨時診察	5名	9名	5名	4名	4名	5名	2名	5名	3名	6名	4名	6名
看取り												

看取り 7 名 病状説明 6 名

3. 年報からの振り返りと今後の方針

	令和5年度	令和6年度	備 考
在宅訪問件数	418件	444件	令和5年度より26件の増。
新規受け入れ患者	35名	29名	令和5年度より6件の減。今後も積極的に受け入れていく。
外来受診者数	55名	345名	令和6年7月に近医の閉院があったため6倍となった。 今後も飛び入りの方も積極的に受け入れていく。
看取り数（在宅）	15件	14件	在宅の看取りは令和5年度とほぼ変わらなかったが施設の 看取りがあったため全体で21件の看取りとなった。
看取り数（施設）		7件	高齢者がほとんどのため常に看取りの体制を整えている。

4. 産業医・施設医としての活動報告

【産業医】 契約会社の定期巡視訪問

月1回の定期訪問診療

	名称	場所	内容
①	株)釜屋	須賀川市森宿字安積田1-1	【業務内容】 (1) 巡視 (2) 労働安全衛生委員会に出席 (3) 労働者ストレスチェック (4) 面談 (5) 職場健診結果のチェック (6) 健診結果にて要精査などの受診の情報提供など
②	株)釜屋リサイクルセンター	岩瀬郡鏡石町成田東9	
③	株)アルファ電子	岩瀬郡天栄村大字飯豊字向原60-2	
④	ニューワーク情報有限会社	須賀川市栄町370番地	

【施設医】 「特別養護老人ホームはたるの里」R6年4月より定期訪問診療実施

週1回(木)の定期訪問診療

は た る の 里	4ユニット 80名	春ユニット	20名	【業務内容】 (1) 定期的診察及び臨時訪問診察・看取り (2) 処置 (3) 内服薬等の処方 (4) 家族・職員への病状説明 (5) 診療情報提供書作成(他医療機関へ) (6) 予防接種(利用者及び職員) ・インフルエンザワクチン ・肺炎球菌ワクチン ・新型コロナウイルスワクチン (7) 薬局との連携 (8) 職員面談(必要時) (9) 職員との勉強会
		夏ユニット	20名	
		秋ユニット	20名	
		冬ユニット	20名	

5.講師としての活動報告

【講師】講演会及び研修会

	日時	演題	場所	対象者 参加人数	主催
①	R6年7月8日（月）	健康講話	川俣町	僧侶 200人	天台宗
②	R6年7月24日（水） 13:30	日頃の健康管理について	大東コミュニティセンター	高齢者 50人	東部地域包括支援センター
③	R6年8月1日 （木）13:30	BCPについて	ほたるの里	職員28人及び いわせ長寿苑	うつつみね福祉会「ほたるの里」
④	R6年8月23日（金） 13:30	検診データーの見方	アルファ電子	職員	アルファ電子株式会社
⑤	R6年10月22日 （火）10:00	ヒヤリハット事例への対処法	二小児童クラブ館	職員 42人	障害児・障がい者相談事業 「ひだまり」
⑥	R6年12月1日 （月）	データーで変える未来の健康	須賀川市民交流センター 「tette」	市民 34人	須賀川市統計調査員協議会

6.【まとめ】

令和6年度は、2年目を迎え診療体制は3人（医師1名、看護師2名）となり活動してきました。
オンライン資格確認導入による操作など、医療事務不在の中、毎月のレセプト業務等に追われながらも、多岐にわたる業務を遂行してきました。

今後も、うつつみね診療所の理念のもとに、地域医療に貢献していききたいと考えます。